



SMART Board®

6000S | 6000S Pro

インタラクティブディスプレイシリーズ

ユーザーガイド

SBID-6265S-V3 | SBID-6275S-V3 | SBID-6286S-V3 | SBID-6265S-V3-PW | SBD-6275S-V3-PW | SBID-6286S-V3-PW
SBID-6265S-V3-P | SBID-6275S-V3-P | SBID-6286S-V3-P
SBID-6065S-V3 | SBID-6075S-V3 | SBID-6086S-V3 | SBID-6065S-V3-PW | SRBID-6075S-V3-PW | SBD-6086S-V3-PW
SBID-6065S-V3-P | SBID-6075S-V3-P | SBID-6086S-V3-P
SBID-6465S-V3-P | SBID-6475S-V3-P | SBID-6486S-V3-P
SBID-6265S-C | SBID-6275S-C | SBID-6286S-C | SBID-6065S-CPW | SBID-6275S-CPW | SBID-6286S-CPW
SBID-6065S-C | SBID-6075S-C | SBID-6086S-C | SBID-6065S-CPW | SBID-6075S-CPW | SBID-6086S-CPW
SBID-6265S | SBID-6275S | SBID-6286S | SBID-6265S-PW | SBID-6275S-PW | SBID-6286S-PW
SBID-6065S | SBID-6075S | SBID-6086S | SBID-6065S-PW | SBID-6075S-PW | SBID-6086S-PW
IDS665-3 | IDS675-3 | IDS686-3
IDS665-1 | IDS675-1 | IDS686-1



この文書は参考になりましたか?
smarttech.com/docfeedback/171415

SMART®



詳細

このガイドおよび SMART Board 6000S として 6000S Pro シリーズ インタラクティブ ディスプレイ用のその他 リソースは、SMART ウェブサイトのサポート セクション (smarttech.com/support) からご利用いただけます。お使いのモバイルデバイスでこの QR コードを読み取ると、リソースにアクセスできます。



ENERGY STAR は政府が支援するエネルギー効率のシンボルであり、消費者や企業が十分な情報に基づいた意思決定を行うために頼りにできるシンプルで信頼性の高い公平な情報を提供します。ENERGY STAR 認定製品はエネルギー効率のためのシンプルな選択肢であり、消費者と企業はコストを削減し、環境を保護しながら簡単に購入を行うことができます。米国環境保護庁 (EPA) は、そのラベルを取得した各製品が、ユーザーが期待する品質や、性能、そしてコスト削減を提供する事を個別に認定されている事を保証します。

ディスプレイは出荷された状態で ENERGY STAR のパフォーマンスとコスト削減を実現します。ですが、一部の設定を変更すると ENERGY STAR 認証に求められる制限を超えてエネルギー消費量が増加する可能性があります。例えば、明るさとコントラストを上げると消費電力が増加します。

ENERGY STAR 以外の設定を選択する際は環境を考慮してください。

ライセンス



HDMI および HDMI 高解像度マルチメディアインターフェースおよび HDMI のロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

Bluetooth SIG, Inc. により所有される Bluetooth のワードマークおよび SMART Technologies ULC による当該マークのいずれの使用も許可を得ています。

商標表示

SMART Board、SMART Notebook、SMART TeamWorks、SMART Meeting Pro、Pen ID、HyPr Touch、Object Awareness、SilkTouch、Tool Explorer、smarttech、SMART のロゴ、および SMART の全てのキャッチコピーは、アメリカ合衆国およびその他の国における SMART Technologies ULC の商標または登録商標です。Bluetooth のワードマークは Bluetooth SIG, Inc. により所有され、SMART Technologies ULC によるそのようなマーク使用はいずれも許可を得ています。採用商標 HDMI と、HDMI 高解像度マルチメディアインターフェース、および HDMI のロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。その他すべてのサードパーティ製製品および会社名は、それぞれの所有者の商標である可能性があります。

著作権表示

© 2022 SMART Technologies ULC. All rights reserved. SMART Technologies ULC の事前の書面による許可なく本書の一部または全部を複製、転載、頒布、ならびに形式、方法を問わず他言語へ翻訳することは禁止されています。本書の内容は予告なく変更される場合がありますが、SMART Technologies が変更を約束するものではありません。ここに記載された本製品やその使用方法は、以下の米国の特許によって保護されています。

www.smarttech.com/patents

2022年6月30日

注意事項

注記

SMART Board 6000Sそして6000S Pro シリーズインタラクティブディスプレイインストールとメンテナンスガイドディスプレイのインストールとメンテナンスのための重要な情報(smarttech.com/kb/171414)。

⚠ 警告

- ディスプレイを開けたり分解しないで下さい。筐体内の高電圧で感電する危険性があります。また、筐体を開けた場合には、保証は適用されません。
- ディスプレイの画面にタッチするために椅子に乗らないでください。(特にお子様には)ご注意ください。
- 火事や感電の恐れがありますので、ディスプレイは雨にさらしたり湿気のあるところに置かないでください。
- 危険な電圧部分に触れる可能性があり、保証の対象ではない恐れのある電気ショック、火災や製品損傷の原因となるので、キャビネットの換気口内に物を入れないでください。
- 電源ケーブルの上に重い物を置かないでください。ケーブルが損傷すると、衝撃、火災、または製品の損傷を引き起こす可能性があります。保証の対象外です。
- ガラスが破損している場合は、液晶に触れないでください。怪我を防ぐために、廃棄の際にはガラスの破片を慎重に取扱います。
- 以下のような症状が発生した場合、ディスプレイの電源ケーブルをコンセントから抜き、資格あるサービス担当者のサポートを受けてください:
 - 電源ケーブルまたは電源プラグが破損している
 - ディスプレイに液体をこぼした
 - ディスプレイに物を落とした
 - ディスプレイの落下
 - ひび割れなどの、構造上の損傷の発生
 - 取扱説明書厳守時のディスプレイの予期せぬ動作

目次

注意事項	3
第1章 ようこそ	6
本ガイドについて	6
ディスプレイについて	7
モデルの見分け方	13
アクセサリ	14
詳細情報	16
第2章 基本機能の使用	17
ディスプレイを起動し、省エネモードに戻る	17
ホームボタンの使用	18
操作パネルの使用	19
リモコンの使用	20
タッチ機能の使用	21
ペンとイレーサーの使用	23
音量の調節	25
マイクロホンアレイの使用	26
画面の一時停止または非表示	27
追加ツールや具体物の使用	29
ディスプレイでSMART IDカードを使用する	35
第3章 iQアプリの使用	39
アプリライブラリの使用方法	39
SMART センサーアプリの使用	39
ファイルライブラリの使用方法	40
SMART ホワイトボードの使用	40
ブラウザの使用	40
画面の共有 (Screen Share) の使用方法	40
SMART Mirrorの使用	41
入力の使用方法	41
スクリーンショットの使用	41
サードパーティ製アプリのインストール	41
ディスプレイのクリーンアップ	42
kappのホワイトボードの使用	42
第4章 コンピュータおよび他のデバイスの接続	43
SMARTソフトウェアのインストールと使用	43
ルームコンピュータとゲストのノートパソコンの接続	46
SMART OPS PCモジュールの接続	49
USBドライブ、周辺機器、その他のデバイスの接続	49

第 5 章 トラブルシューティング	51
ディスプレイの電源が入っていません	51
必要でない場合にディスプレイがONになる	52
画面に何も表示されていないか、画面上の画像に問題があります	52
音声が出ない、または音声に問題がある	54
タッチが正常に動作していません	55
ペンと消しゴムが正常に動作していません	55
iQアプリが正常に動作していません	56
接続されたコンピュータのSMARTソフトウェアが正常に動作していません	56
SMART OPS PCモジュールが思い通りに作動しない	56
その他のサポート、販売店へのお問い合わせ	57
証明書およびコンプライアンス	58

第1章 ようこそ

本ガイドについて	6
ディスプレイについて	7
タッチ	7
書き込み、描画、消去	8
追加のペンとツールのサポート	8
iQの使用	8
ディスプレイ	9
オーディオ	9
ネット ワーク接続	9
教室のコンピューターとゲストのノートパソコン	9
アクセサリスロット	10
操作 パネル	10
近接センサー	10
周囲光センサー	11
リモコンと赤外線センサー	11
温度および湿度センサー	11
マイクアレイ	12
NFCサインイン	12
取付金具	12
取付ポイントアクセサリ	12
モデルの見分け方	13
アクセサリ	14
ペン用のアクセサリキット	15
Tool Explorerが有効なオブジェクト および操作	15
SMART OPS PCモジュール	15
スタンド	15
USB延長ケーブル	16
詳細情報	16

この章はSMART Board® 6000Sそして6000S Proシリーズインタラクティブディスプレイの紹介です。

本ガイドについて

ガイドにはSMART Board 6000Sまたは6000S Proシリーズインタラクティブディスプレイの使用方法が書かれています。

SMART Boardインタラクティブディスプレイユーザー用ガイドです。ディスプレイのインストールとメンテナンスのためのドキュメントが利用可能です(16 ページ詳細情報を見る)。

ディスプレイについて

iQ搭載 SMART Board6000S または 6000S Proシリーズインタラクティブディスプレイは、教室や会議室の中心となってお役立ていただけます。

注記

SMART Board 6000S (V3) モデルには、次のような機能が搭載されています。SMART Board 6000S および 6000S (C) モデルにはマイクアレイが搭載されておらず、センサーはディスプレイのフレーム左上に配置されています。

このディスプレイには様々な機能と部品が含まれています：



タッチ

ディスプレイの表面にタッチすることにより—アプリケーションの開閉、他の人と会う、新規ドキュメントの作成または既存のものの編集、ウェブサイトの閲覧、ビデオの再生と操作等—コンピューターで行えることはディスプレイですべて行うことができます。

パン、スケーリング、回転、ズームイン、ズームアウトなど、アプリケーション内のジェスチャーの配列を使用できます。

このディスプレイの高度なHyPr Touch™と正確なInGlass™のタッチテクノロジーは、自然で直感的な書き込みとタッチを高い精度と素早い反応時間で実現します。さらにこのSilktouchのウルトラスムーズ仕上げはどれだけディスプレイを使用しても指を痛めません。

詳細については、21 ページ **タッチ機能の使用** を参照してください。

書き込み、描画、消去



ディスプレイにはブラックペンとレッドペンが付属し、スクリーンに書き込めます。

さらにディスプレイには2つのイレーサーが付属し、デジタルインクを消すことができます。

Object Awarenessには使用したツールやオブジェクトにペンや指、手のひらであれ自動で反応します。ディスプレイのペンIDと同時ツール区別テクノロジーによって、複数の人が独立して同時に、異なる色で書き込めます。

詳細については、23 ページ [ペンとイレーサーの使用](#) を参照してください。

追加のペンとツールのサポート

SMART Board 6000Sは、Tool Explorer™ プラットフォームを搭載しており、ディスプレイに付属するペンやツールの他に、SMART公認のペンやツールを使用することが可能です。Tool Explorerプラットフォームでは、教師や生徒が実世界のオブジェクトを操作して、画面上のオブジェクトやデジタルコンテンツと直感的に対話することができ、エンゲージメントと知識の定着が高まります。

Tool Explorer対応オブジェクトをディスプレイ上で使用方法については、29 ページ [追加ツールや具体物の使用](#) を参照してください。

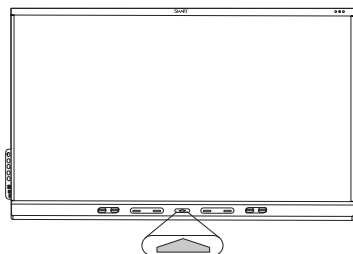
利用可能なツールキットの詳細については、smarttech.com/kb/171796 をご覧ください。

iQの使用

iQエクスペリエンスを有効にすると、ホワイトボード、ワイヤレス画面共有、ウェブブラウザなどのコラボレーションツールにワンタッチでアクセスできるようになります。電線やケーブル、マニュアルソフトウェア、ファームウェアの更新等は不要です。

注記

スクリーンシェアなどの機能では、ネットワーク接続が正しく構成されている必要があります。



ディスプレイのホームボタン(図参照)を押す、またはリモコンでホームスクリーンを開く。ホーム画面からはiQアプリを開いたり、入力を切り替えたり、設定を調整したりできます。

ホームボタンやホームスクリーンに関するさらなる情報は、18 ページ [ホームボタンの使用](#) をご覧ください。

iQアプリの詳細については、39 ページ [iQアプリの使用](#) を参照してください。

ディスプレイ

4KウルトラHD LEDディスプレイは最高の画像をクリアでワイドなアングルでお届けします。

画面サイズはモデルにより異なります：

モデル	画面サイズ (対角)
SBID-6265S-V3、SBID-6265S-V3-PW、SBID-6265S-V3-P、SBID-6065S-V3、SBID-6065S-V3-PW、SBID-6065S-V3-P、SBID-6465-V3-P SBID-6265S-C、SBID-6265S-CPW、SBID-6065S-C、SBID-6065S-CPW SBID-6265S、SBID-6265S-PW、SBID-6065S、SBID-6065S-PW、SBID-6065S-P	65"
SBID-6275S-V3、SBID-6275S-V3-PW、SBID-6275S-V3-P、SBID-6075S-V3、SBID-6075S-PW、SBID-6075S-V3-P、SBID-6475-V3-P SBID-6275S-C、SBID-6275S-CPW、SBID-6075S-C、SBID-6075S-CPW SBID-6275S、SBID-6275S-PW、SBID-6075S、SBID-6075S-PW、SBID-6075S-P	75"
SBID-6286S-V3、SBID-6286S-V3-PW、SBID-6286S-V3-P、SBID-6086S-V3、SBID-6086S-PW、SBID-6086S-V3-P、SBID-6486-V3-P SBID-6286S-C、SBID-6286S-CPW、SBID-6086S-C、SBID-6086S-CPW SBID-6286S、SBID-6286S-PW、SBID-6086S、SBID-6086S-PW、SBID-6086S-P	86"

オーディオ

このディスプレイには二つの20Wスピーカーが内蔵されており、部屋の前面で音声を提供するように設計されています。

ネットワーク接続

このディスプレイには、ソフトウェアとファームウェアのアップデートをダウンロードするためのネットワーク接続が必要で、多くのiQアプリにもネットワーク接続が必要です。

Wi-Fiまたはインターネットケーブルをネットワーク接続のために使用可能です。

- Wi-Fiモジュールは2.4または5GHzをサポートします。
- 2つのRJ45ジャックを使用すればディスプレイとコンピュータなどの外部デバイスをイーサネットのネットワークに接続することができます。

教室のコンピューターとゲストのノートパソコン

ルームコンピュータとゲストのノートパソコンをディスプレイに接続し、その入力を表示して操作することができます。

このディスプレイには接続されたコンピュータにインストールできるSMARTソフトウェアが付属しており、接続されたコンピュータを使用しながらディスプレイの機能を最大限に活用できます。

詳細については、46 ページルームコンピュータとゲストのノートパソコンの接続を参照してください。

アクセサリスロット

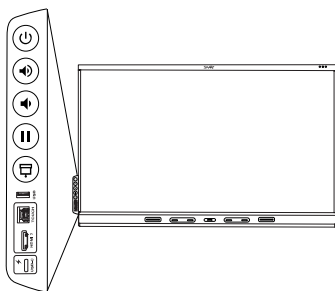
SMART OPS PCモジュールなど、OPS互換デバイスをアクセサリスロットにインストールできます。
SMART OPS PCモジュールは、Windows[®]10 Proの完全なインストールを提供します。

SMART OPS PCモジュールの詳細については、15 ページ *SMART OPS PCモジュール* を参照してください。

注記

SMART Board 6000S および 6000S Proシリーズインタラクティブディスプレイは、これまでのSMART Board のインタラクティブディスプレイとは異なり、アクセサリスロットにiQ機器を装着する必要がありません。iQエクスペリエンスは、これらのインタラクティブディスプレイに組み込まれています (8 ページ *iQの使用* を参照)。そのため、SMARTはこれらのディスプレイのアクセサリスロットにiQ機器をインストールすることをサポートしていません。ただし、AM50機器では、6000S および SMART Board 6000S (C) モデルでIntel Compute Cardを使用することができます。

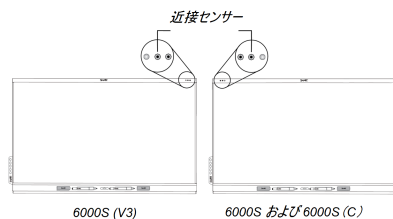
操作パネル



コンビニエンスパネルにはディスプレイのON/OFFや、音量調整、画面の一時停止とその解除、スクリーンの表示/非表示のボタンがあります。また、USB接続周辺機器 およびコンピュータやその他入力電源用のコネクタも備えています (利用できるコネクタはモデルによって異なるので、46 ページ *ルームコンピュータとゲストのノートパソコンの接続* を参照)。

コンビニエンスパネルの詳細については、19 ページ *操作パネルの使用* を参照してください。

近接センサー



SMART Board 6000S (V3) モデルの場合、近接センサーはディスプレイのフレーム右上にあります。6000S および 6000S (C) モデルでは、センサーは左上隅にあります。

近接センサーは、ディスプレイが省エネモードになっているとき、約5m離れた人まで検知することができます。

近接センサーが室内に人を検知すると、設定によってはディスプレイが点灯します。

一定期間、室内の無人状態が続くと、ディスプレイは省エネモードに戻ります。

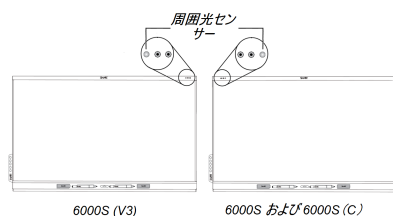
注記

- 省エネモードの詳細については、*SMART Board 6000S および 6000S Pro シリーズインタラクティブディスプレイのインストールおよびメンテナンスガイド* (smarttech.com/kb/171414) をご覧ください。

- SMART Board 6000S (V3) モデルの近接センサーは、ディスプレイがネットワークスタンバイ状態およびスタンバイ電源状態のときに反応します。6000S および 6000S (C) モデルでは、ディスプレイがネットワークスタンバイ電源状態のときのみ、近接センサーが応答します。

詳細については、17 ページディスプレイを起動し、省エネモードに戻すを参照してください。

周囲光センサー



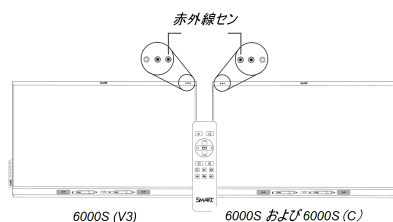
SMART Board 6000S (V3) モデルの場合、周囲光センサーはディスプレイのフレーム右上にあります。6000S および 6000S (C) モデルでは、センサーは左上隅にあります。

周囲光センサーは、検知した室内の明るさに応じて画面の明るさを調整します。

この機能を有効、無効、調整できます。SMART Board 6000S そして6000S Proシリーズインタラクティブディスプレイインストールとメンテナンスガイドを参照

更なる情報はsmarttech.com/kb/171414

リモコンと赤外線センサー

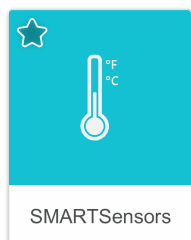


リモコンを使用して、ディスプレイのON/OFFやディスプレイの調整などを行うことができます。

SMART Board 6000S (V3) モデルの場合、IRセンサーはディスプレイのフレーム右上にあります。6000S および 6000S (C) モデルでは、センサーは左上隅にあります。

リモコンの詳細については、20 ページリモコンの使用を参照してください。

温度および湿度センサー



ディスプレイには温湿度センサーが内蔵されており、ディスプレイの環境条件をリアルタイムに測定・記録することができます。このデータは、ディスプレイのアプリライブラリの温湿度アプリを使用して簡単にアクセスできます。

注記

iQが有効なときのみ温度と湿度センサーが利用可能です。

詳細については、39 ページSMART センサーアプリの使用を参照してください。

マイクアレイ

この機能は、SMART Board 6000S (V3) および SMART Board 6000S (V3) Pro モデルでのみ使用可能です。



注記

SMART Board 6400S (V3) Proモデルには、マイクアレイは搭載されていません。

ディスプレイ上で会議アプリを使用しながら、ディスプレイ内蔵のマイクアレイを使用することができます。マイクアレイの採用により、音の検出力を向上させました。また、接続したコンピュータのマイクの代わりに、ディスプレイの内蔵マイクアレイを使用することもできます。

詳細については、26 ページ *マイクアレイの使用* を参照してください。

NFCサインイン

このディスプレイでは、NFC(近距離無線通信)を使ってSMARTアカウントにサインインできます。SMART IDカードを画面にタップして、PINを入力するだけです。この機能により、ユーザー名やパスワードを入力することなく、サインインの時間を短縮することができます。

注記

NFCサインインは、iQを搭載したSMART Board 6000Sシリーズのディスプレイでのみ利用可能です。SMART IDカードのみ対応。

詳細については、35 ページ *ディスプレイでSMART IDカードを使用する* を参照してください。

取付金具

ディスプレイにはWM-SBID-200が付属しており、壁に取り付けるためにご使用いただけます。

ディスプレイを壁またはモバイルスタンドにに取り付けることができます(14 ページ *アクセサリ* を見る)。

取付ポイントアクセサリ

ディスプレイの左上と右上には、SMARTが認定したアクセサリを取り付けるためのM4取り付け位置を備えています。

モデルの見分け方

SMARTIはSMART Board 6000S そして6000S Proシリーズインタラクティブディスプレイの様々なモデルを紹介します:

モデル/SKU	フレームのスタイル	画面サイズ(概寸)	iQ内蔵コンピューティング	マイクアレイ
6000S (V3)				
SBID-6265S-V3	White	65"	はい	はい
SBID-6275S-V3	White	75"	はい	はい
SBID-6286S-V3	White	86"	はい	はい
SBID-6065S-V3	白	65"	いいえ	はい
SBID-6075S-V3	白	75"	いいえ	はい
SBID-6086S-V3	White	86"	いいえ	はい
6000 (V3) Pro				
SBID-6265S-V3-PW	White	65"	はい	はい
SBD-6275S-V3-PW	White	75"	はい	はい
SBID-6286S-V3-PW	白	86"	はい	はい
SBID-6065S-V3-PW	White	65"	いいえ	はい
SRBID-6075S-V3-PW	White	75"	いいえ	はい
SBID-6086S-V3-PW	White	86"	いいえ	はい
SBID-6265S-V3-P	黒	65"	はい	はい
SBID-6275S-V3-P	黒	75"	はい	はい
SBID-6286S-V3-P	黒	86"	はい	はい
SBID-6065S-V3-P	黒	65"	いいえ	はい
SBID-6075S-V3-P	黒	75"	いいえ	はい
SBID-6086S-V3-P	黒	86"	いいえ	はい
SBID-6465S-V3-P	黒	65"	いいえ	いいえ
SBID-6475S-V3-P	黒	75"	いいえ	いいえ
SBID-6486S-V3-P	黒	86"	いいえ	いいえ
6000S (C)				
SBID-6265S-C	White	65"	はい	いいえ
SBID-6275S-C	White	75"	はい	いいえ
SBID-6286S-C	White	86"	はい	いいえ
SBID-6065S-C	White	65"	いいえ	いいえ
SBID-6075S-C	White	75"	いいえ	いいえ

モデル/SKU	フレームのスタイル	画面サイズ(概寸)	iQ内蔵コンピューティング	マイクアレイ
SBID-6086S-C	White	86"	いいえ	いいえ
6000S (C) Pro				
SBID-6065S-CPW	White	65"	はい	いいえ
SBID-6275S-CPW	White	75"	はい	いいえ
SBID-6286S-CPW	White	86"	はい	いいえ
SBID-6065S-CPW	White	65"	いいえ	いいえ
SBID-6075S-CPW	White	75"	いいえ	いいえ
SBID-6086S-CPW	White	86"	いいえ	いいえ
6000S				
SBID-6265S	White	65"	はい	いいえ
SBID-6275S	White	75"	はい	いいえ
SBID-6286S	White	86"	はい	いいえ
SBID-6065S	White	65"	いいえ	いいえ
SBID-6075S	White	75"	いいえ	いいえ
SBID-6086S	White	86"	いいえ	いいえ
6000S Pro				
SBID-6265S-PW	White	65"	はい	いいえ
SBID-6275S-PW	White	75"	はい	いいえ
SBID-6286S-PW	White	86"	はい	いいえ
SBID-6065S-PW	White	65"	いいえ	いいえ
SBID-6075S-PW	White	75"	いいえ	いいえ
SBID-6086S-PW	White	86"	いいえ	いいえ
SBID-6065S-P	黒	65"	いいえ	いいえ
SBID-6075S-P	黒	75"	いいえ	いいえ
SBID-6086S-P	黒	86"	いいえ	いいえ

製品サイズや重量を含むこれらのモデルのテクニカルインフォメーションの仕様を参照(16 ページ詳細情報を見る)。

アクセサリ

ディスプレイのアクセサリは次の通りです:

- ペン用のアクセサリキット
- Tool Explorerが有効なオブジェクトおよび操作

- SMART OPS PCモジュール
- スタンド
- USB延長ケーブル

注記

さらなる情報もしくはその他のアクセサリについてはsmarttech.com/accessoriesをご覧ください。

ペン用のアクセサリキット

ペンのアクセサリキットには、ブルー、グリーン、パープル、オレンジのペンと、ディスプレイの側に取り付けることができるホルダーが含まれています。

Tool Explorerが有効なオブジェクトおよび操作

ディスプレイのTool Explorerプラットフォームでは、ディスプレイの画面に触れた瞬間に自動的に認識されるさまざまなペン、オブジェクト、操作を使用できます。

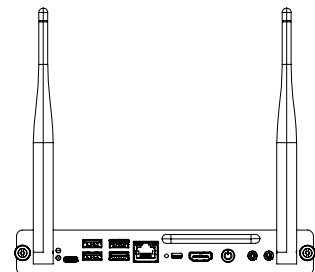
注記

ディスプレイのモデルによって、ペンやオブジェクト、具体物のサポートが異なります。

29 ページ追加ツールや具体物の使用を参照してください。

SMART OPS PCモジュール

SMART Open Pluggable Specification (OPS) PCモジュールは、手間のかからない Windows Pro搭載のIntel® Core™ プロセッサをベースとしており、SMARTのディスプレイと連携するように特別に設計されています。すべてのOPS PCモジュールはWHQL認証を受けており、Windows Proのライセンスを取得しています。OPS PCモジュールをディスプレイのアクセサリスロットに取り付けると、外付けPCや追加のケーブルを必要とせずに完全な4K UHD Windowsインストールが簡単に提供されます。



SMART Notebook®や、SMART TeamWorks™、SMART Meeting Pro®のような使い慣れたWindowsアプリケーションソフトウェアをインストールしてディスプレイのネットワーク接続を通して直接インターネットにアクセスしましょう。OPS PCモジュールのサービスとアップグレードはディスプレイをマウントから取り外すことなく簡単に行えます。

注記

コンピュータの要件については、アプリケーションの仕様を参照してください。

スタンド

ディスプレイを移動したい場合は、SMARTモバイルスタンドに取り付けることができます。もしディスプレイの全重量を支える事ができない壁に設置する場合は、ディスプレイをSMARTフロアスタンドに取り付けることもできます。

USB延長ケーブル

ディスプレイの仕様に記載されているように、ディスプレイとコンピュータ間のUSBケーブル接続には最大長があります。

USB2.0を使用する場合ケーブルの長さは5 m以下である必要があります。

USB3.0を使用する場合ケーブルの長さは3 m以下である必要があります。

より長いUSB接続が必要な場合は、USB延長ケーブルをご使用ください。詳しくは、[USB延長ケーブル](#)をご覧ください。

詳細情報

SMARTはSMARTウェブサイトサポートセクション(smarttech.com/support)にて種々の、その他のドキュメントを提供しています。ガイドの表紙のQRコードをスキャンし、SMART Board 6000Sそして6000S Proシリーズインタラクティブディスプレイドキュメントとその他のサポートリソースをご覧ください。

第2章 基本機能の使用

ディスプレイを起動し、省エネモードに戻す	17
ホームボタンの使用	18
操作パネルの使用	19
リモコンの使用	20
タッチ機能の使用	21
ペンとイレーサーの使用	23
デジタルインクでの書き込みと描画	23
SMART Ink ダイナミック(フロート) ツールバー	24
ペンの既定の色、太さ、およびその他のプロパティの変更	24
デジタルインクの消去	24
音量の調節	25
マイクロホンアレイの使用	26
ディスプレイの会議アプリでマイクアレイを使う	26
マイクロホンアレイを接続したコンピューターで使用する	26
接続したコンピューターで会議アプリを使用する際、マイクアレイをデフォルトのマイクとして設定すること	27
画面の一時停止または非表示	27
画面の停止	27
スクリーンシェードの表示/非表示	27
追加ツールや具体物の使用	29
システム要件とSMARTソフトウェアの互換性	29
マジックペンの使い方	30
蛍光ペンの使い方	32
Tool Explorer キューブの使い方	32
Tool Explorer スタンプの使い方	34
ディスプレイでSMART IDカードを使用する	35
SMART IDカードの設定	36
SMART ID カードによるSMART アカウント へのサインイン	36
SMART IDカードの管理	37


ディスプレイを起動し、省エネモードに戻す

ディスプレイの近接センサーは、省エネモード時に最大5m離れた人を検知することができます。ディスプレイの設定により、センサーが人を検知すると点灯するか、準備モードになります。

注記


SMART Board 6000S (V3) モデルにおいて、ディスプレイがネットワークスタンバイ状態およびスタンバイ電源状態のとき、近接センサーが反応します。6000S および 6000S (C) モデルでは、ディスプレイがネットワークスタンバイ電源状態のときのみ、近接センサーが応答します。

ディスプレイが準備モードの時、いくつかの方法でONにできます:


- 操作パネルの電源ボタンを  押す。
- スクリーン下のホームボタンをタップ。

注記

ホームボタンは、ディスプレイが準備モードのときに点灯します。

- リモコンのホームボタン  を押してください。
- ペンまたはインク消しを手に取ります。
- コンピュータからのビデオケーブルを、ディスプレイのビデオ入力レセプタクルに接続します。
また、ディスプレイはビデオ信号を受信すると点灯します。

SMART Board 6000S (V3) モデルは、以下のいずれかが発生すると準備モードに戻り、6000S および 6000S(C) モデルは省エネモードに戻ります。

- ディスプレイの設定で設定された時間、センサーが室内の動きを検知しない。
- コンビニエンスパネルまたはリモコンの電源ボタン  を押します。

準備モードに入った後、ディスプレイの設定で設定した時間、センサーが室内に誰もいないことを検知すると、ディスプレイは省エネモードに入ります。

ディスプレイの電源を切るには SMART Board 6000S そして 6000S Pro シリーズインタラクティブディスプレイインストールとメンテナンスガイド (smarttech.com/kb/171414) をご覧ください。


ホームボタンの使用

ホーム画面では、iQアプリを開いたり使用したり、接続されているコンピュータの入力を表示したりできます。また、ホーム画面の背景を変更したり他の機能をカスタマイズすることもできます。ホーム画面の詳細については ホーム画面について を参照してください。


入力画面には接続されているコンピュータのサムネイルが表示されており、入力を切り替えることができます。

以下の手順に従って、いつでもホーム画面または入力画面に戻ることができます。

ホーム画面または入力画面の表示

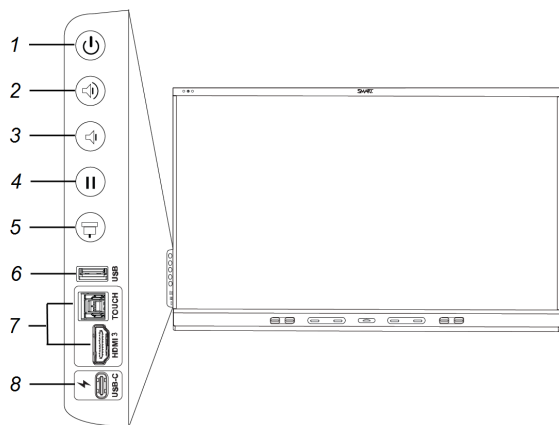
画面の下にあるホームボタン  をタップしてください。

または

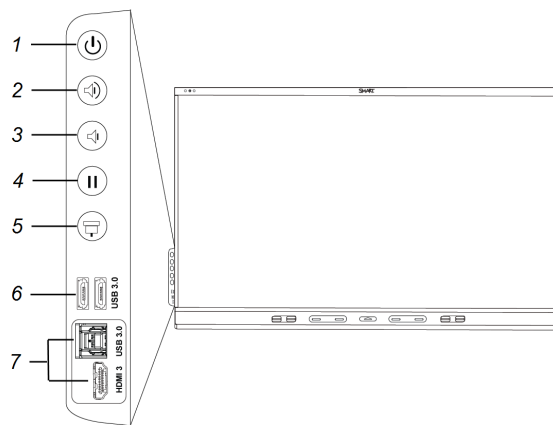
リモコンのホームボタン  を押してください。

操作パネルの使用

コンビニエンスパネルにはディスプレイのON, OFFや、音量調整、画面のフリーズと解除、スクリーンの表示、非表示のボタンがあります。USB接続タイプの周辺機器用のポートや、コンピューターその他入力ソース用の接続ポートもあります。



SMART Board 6000S (C) および 6000S (V3)



SMART Board 6000S

No.	名前	手順
1	電源	<ul style="list-style-type: none"> 押すと、ディスプレイが起動したり、省エネモード(17 ページディスプレイを起動し、省エネモードに戻すを参照)に戻ったりします。 ディスプレイをOFFにするには5秒間押し続けます。 10秒間押し続けると、ディスプレイがリセットされます。 <p>注記</p> <p>ディスプレイをリセットしても、ユーザー設定の変更および保存されたファイルの削除は行われません。</p>
2	音量を上げる	音量を上げるには(25 ページ音量の調節を見る)。
3	音量を下げる	音量を下げるには(25 ページ音量の調節を見る)。
4	フリーズ	画面の一時停止をオンオフするには押してください(27 ページを参照)。
5	スクリーンシェード	スクリーンシェードの背後に画面上のコンテンツを隠すには押してください(27 ページスクリーンシェードの表示/非表示を参照)。
6	USB Type-A コネクタ	iQエクスペリエンスや接続されたコンピューターとともに使用したいUSBドライブまたはその他のドライブを接続(49 ページUSBドライブ、周辺機器、その他のデバイスの接続を見る)。
7	HDMI3入力コネクタ	ディスプレイで使用したいコンピューターまたはその他入力ソースを接続(46 ページを見る)。
8	USB Type-C コネクタ	コンピューターやモバイル機器を接続し、タッチ、ビデオ、オーディオを1つの接続で実現します。また、USB Type-C周辺機器(メモリスティック、キーボード、マウスなど)を接続して、ディスプレイで使します(46 ページをご覧ください)。

電源ボタンの色はディスプレイの状況を示します：

電源ボタン	ディスプレイの状態
オフ	電源なし
オレンジ色	省エネモード時
White	通常動作モード時

リモコンの使用

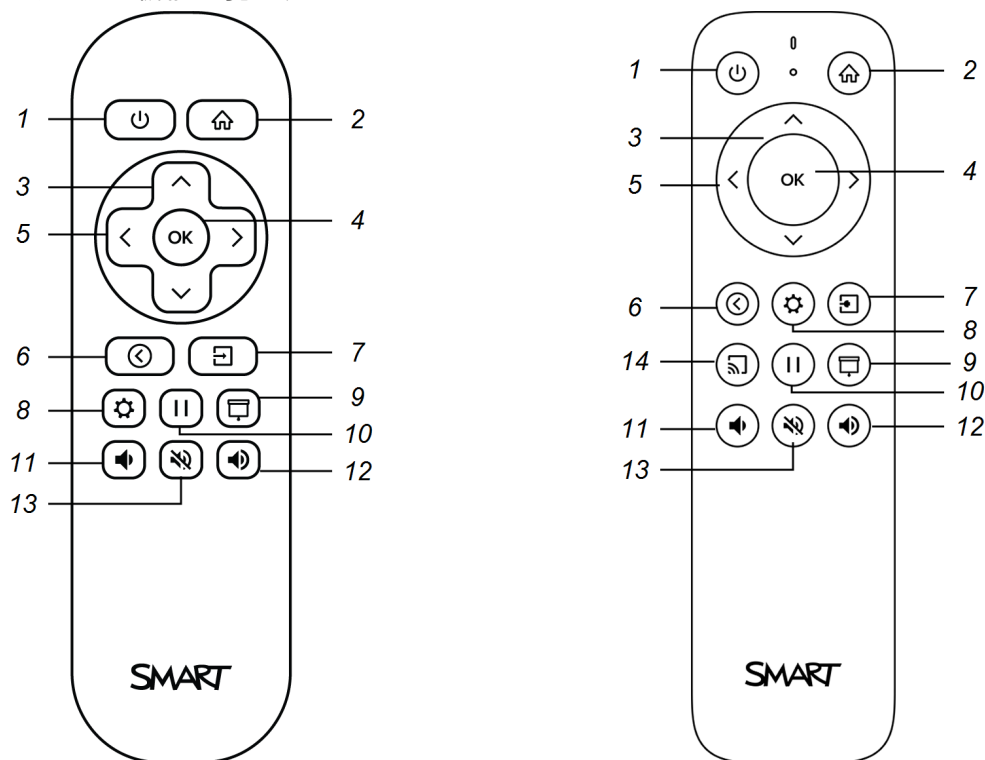
ディスプレイには二つの赤外線リモコンモデルのうちの1つが付属しています。これらのモデルは画面共有ボタンがある以外は同じです。

赤外線リモコンを使用してディスプレイのオン/オフの切り替えや、入力ソースの変更、音量の変更、ディスプレイのiQアプリへのアクセスなどを行うことができます。リモコンを使用してオンスクリーンメニューを開いたりディスプレイの設定を変更したりすることもできます。

❗ 重要事項

- リモコンに強い衝撃を与えないでください。
- リモコンを液体に近づけないでください。濡れた場合は、すぐに拭いて乾かしてください。
- リモコンを熱や蒸気にさらさないでください。
- リモコンのバッテリー入れ部分以外を開けないでください。

下記の図はリモコンの機能一覧です。



No.	名前	手順
1	電源	押すと、ディスプレイが起動したり、省エネモード(17ページディスプレイを起動し、省エネモードに戻すを参照)に戻ったりします。
2	ホーム	ホームスクリーンを開くまたはスクリーンに入力(18ページホームボタンの使用を見る)。
3	上下ボタン	設定でメニューオプションを選択します
4	OK	設定のメニューオプションを選択。
5	左右ボタン	選択した設定の値を変更します。
6	戻る	ナビゲーション履歴よりワンステップ戻ります。
7	入力	入力ソースを切り替えてください(47ページ接続したコンピューターの入力の表示を参照)。
8	設定	iQ設定を開く。
9	スクリーンシェード	スクリーンシェードの背後にスクリーンコンテンツを隠してください(27ページスクリーンシェードの表示/非表示を参照)。
10	フレームの一時停止	画面の一時停止のオン/オフ(27ページを参照)。
11	音量を上げる	音量を上げる(25ページ音量の調節を参照)。
12	音量を下げる	音量を下げる(25ページ音量の調節を参照)。
13	音量のミュート	音量をミュートする(25ページ音量の調節を参照)。
14	画面を共有	画面共有アプリを立ち上げる(<u>あなたのデバイスの画面をディスプレイに共有するを見る</u>)。 注記 このボタンは、すべてのリモートコントロールモデルで利用できるわけではありません。

タッチ機能の使用

ディスプレイの表面にタッチすることにより—アプリケーションの開閉、他の人と会う、新規ドキュメントの作成または既存のものの編集、ウェブサイトの閲覧、ビデオの再生と操作等—コンピューターで行えることはディスプレイですべて行うことができます。

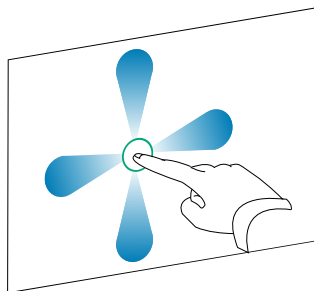
縮小、拡大、回転、ズームイン、アウトを含むいくつものジェスチャーがアプリで使用できます。

SMART Board 6000S (V3) モデルは、最大40点の同時インタラクションに対応しています。6000S および 6000S (C) モデルは、最大20点の同時インタラクションに対応し、自分と他の人が同時に画面上のオブジェクトを操作することができます。

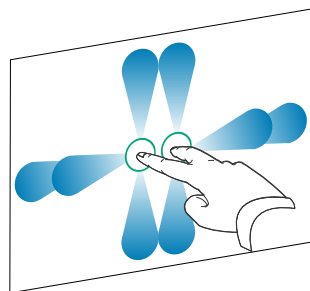
注記

アプリケーションによっては使えないジェスチャもあります。対応しているジェスチャは、アプリケーションのマニュアルを参照してください。

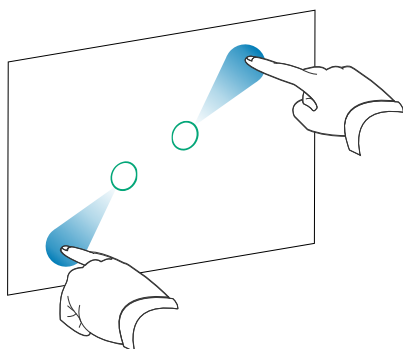
パン (指1本)



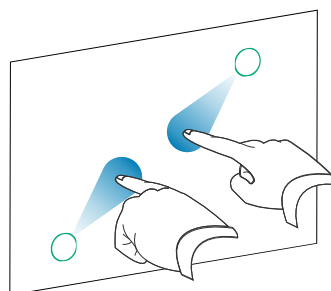
パン (指2本) / スクロール



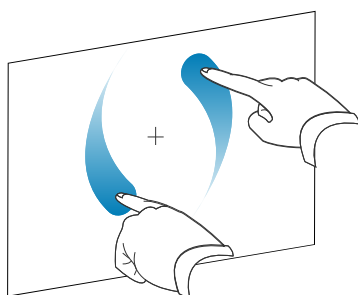
つまんでズームイン / (拡大)



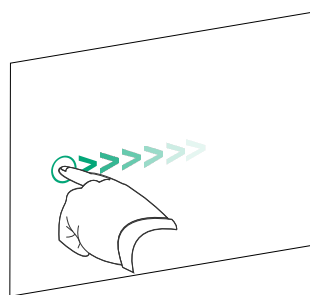
つまんでズームアウト / (縮小)



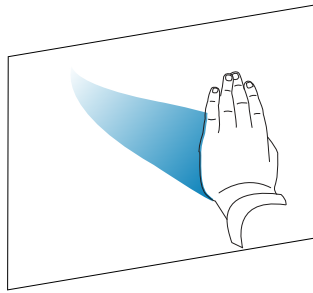
回転



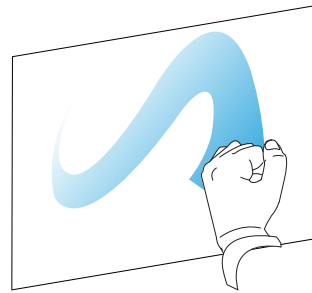
フリック



手のひらで消去



拳で消去



ペンとイレーサーの使用

ディスプレイはブラックペン、レッドペンそして2つのイレーサーが付属します。ペンを使用してディスプレイにデジタルインクを書き込んだり描画できます。イレーサー—手のひらなど—を使用してデジタルインクを消去することもできます。

ディスプレイのフレームの下部にペンとイレーサーのマグネットホルダーがあります。使い終わったならペンとイレーサーをホルダーに戻します。

⚠ 注意事項

ペンをマグネットホルダーに戻す際は、落下や損傷を避けるためにホルダーの中心に置いてください。

デジタルインクでの書き込みと描画

同時に複数人がスクリーンに書き込めます。ペンはそれぞれ色が異なります。ペンID™機能は違う色を割り当てたり、太さを変えたり、その他の設定をそれぞれのペンに割り当てることができます。

❗ 重要事項

SMART Board 6000Sそして6000S Proシリーズインタラクティブディスプレイ用にデザインされたペンのみを使用してください(smarttech.com/kb/171230を見る)。

デジタルインクによる書き込みまたは描画

1. ディスプレイのペンを1本手に取ります。
2. デジタルインクによるスクリーンへの書き込みまたは描画

ヒント

- ペンのデフォルト設定を変更するには24 ページペンの既定の色、太さ、およびその他のプロパティの変更をご覧ください。

- ビデオ、アニメーション、その他動画を書く前にスクリーンをフリーズする(27 ページ画面の停止を見る)。

SMART Ink ダイナミック(フロート) ツールバー

接続されているコンピュータの入力が表示されている際にペンを持つと、SMART Inkの SMART Ink® ダイナミック (フローティング) ツールバーが画面に表示されます。このツールバーを使用すればペンの色や、太さ、その他の性質を一時的に変更したり、スクリーンキャプチャや、スポットライト、スクリーンシェードなどの SMART Inkのツールを使用することもできます。

SMART Inkとツールバーについてさらに知るには、[SMART Ink support page](#)をご覧ください。こちらで始めるために役立つリンクをご覧ください：

- [SMART Inkのオン/オフ](#)
- [ダイナミック \(フローティング\) ツールバーを開く](#)
- [ツールバーを閉じる\(隠す\)](#)
- [SMART Inkプレゼンテーションツールを使う](#)



ペンの既定の色、太さ、およびその他のプロパティの変更

接続されているコンピュータの入力を表示している際は、SMART Ink Dynamic (フローティング) ツールバーを使用してペンの色や太さなどの性質を一時的に変更できます。

24 ページ SMART Ink ダイナミック(フロート) ツールバーを参照してください。

注記

ペンがディスプレイのマグネット ペンウェルに戻されると、ペンの色、太さ、およびその他のプロパティがデフォルト設定に戻ります。

デジタルインクの消去

⚠ 注意事項

イレーサーをマグネット ホルダーに戻すとき、ホルダーのセンターに戻されていることを確認し、落下や破損から守ってください。

イレーサーまたは手のひら、拳を使用してデジタルインクをスクリーンから消去できます：

ペンイレーサーを動かしてデジタルインクを消去。



または
デジタルインク上にイレーサーを移動して消去します。



または
あなたの手のひらまたは拳を使ってデジタルインクを消去します。



音量の調節

リモコンまたはコンビニエンスパネルのボタンを使用してディスプレイの音量を上げる、下げる、ミュートする。




注記

ディスプレイの音声に問題がある場合は54 ページ 音声が出ない、または音声に問題があるを参照してください。

音量の上下

コンビニエンスパネルまたはリモコンの音量を上げる  または 音量を下げる  を押す


注記

- **音量ダウン**  ボタンを押したままにすると音量をすばやく下げる事ができます。
- コンビニエンスパネルまたはリモコンの音量を上げる  または 音量を下げる  を押すと画面上のスライダーを使用して音量を調整できます。

音量のミュート

ミュート  ボタンを押す。

ヒント

またはコンビニエンスパネルまたはリモコンの音量を下げる  ボタンをスクリーンスライダーが最低のポジションになるまで押し続けて、ミュートにできます。

マイクロホンアレイの使用

この機能は、SMART Board 6000S (V3) および SMART Board 6000S (V3) Pro モデルでのみ使用可能です。



ディスプレイで会議アプリを使用しながら、マイクアレイで音声を取り込むことができます。また、部屋のコンピュータやゲスト用のノートパソコンをディスプレイに接続し、接続したコンピュータのマイクアレイの代わりに、ディスプレイに内蔵されたマイクアレイを使用することもできます。マイクアレイの採用により、選音性の向上とノイズキャンセルを実現しました。

注記

- SMART Board 6400S (V3) Proモデルには、マイクアレイは搭載されていません。
- サードパーティアプリのインストールの詳細については、[iQエクスペリエンスでのアプリの追加と管理](#)を参照してください。

ヒント

マイクアレイはディスプレイの枠の左上にあり、マイクがアクティブになると緑のLEDステータスランプが点灯します。

ディスプレイの会議アプリでマイクアレイを使う

ディスプレイで会議アプリを起動する。

ディスプレイのマイクアレイが自動的に選択されない場合は、会議アプリのサウンドコントロールを開き、サウンド入力デバイスの一覧から「**SMART IFP Mic**」を選択してください。

ヒント

ディスプレイの会議アプリのサウンドコントロールで、バックグラウンドノイズの低減やマイク感度などの設定を調整します。

マイクロホンアレイを接続したコンピューターで使用する

1. コンピュータおよびディスプレイを接続し、ディスプレイの入力として選択する。(47 ページ接続したコンピューターの入力の表示をご覧ください)。
2. 接続されているコンピューターのサウンドコントロールを開いてください。

Windows コンピュータ: 選択 **スタート > 設定 > システム > サウンド > 入力 > 入力デバイスを選択**。

Macコンピュータ: **Appleメニュー > システム環境設定** を選択し、**サウンド** をクリックし、**入力** をクリックします。

3. 音声入力デバイスのリストから、**SMART IFP Mic**を選択します。

ヒント

接続したコンピュータのサウンドコントロールを使って、入力音量やバックグラウンドノイズの低減などの設定を調整します。

接続したコンピュータで会議アプリを使用する際、マイクアレイをデフォルトのマイクとして設定すること

1. コンピュータをディスプレイに接続し、ディスプレイの入力として選択します(47 ページ 接続したコンピュータの入力の表示をご覧ください)。
2. パソコンで会議アプリを起動する。
3. 会議アプリのサウンドコントロールを開き、サウンド入力デバイスの一覧から **SMART IFP Mic** を選択します。


ヒント

会議アプリのサウンドコントロールで、入力音量や周囲の雑音除去などの設定を調整する。

画面の一時停止または非表示

ディスプレイの一時停止機能およびスクリーンシェード機能を使用すると、画面上のコンテンツを一時停止または非表示にすることができます。

画面の停止


コンビニエンスパネルまたはリモコンの**フリーズ**  ボタンを押すことによって一時的にスクリーンをフリーズさせることができます。これはビデオや、アニメーション、またはその他の動く画像を一時停止する場合に特に便利です。

注記


画面を一時停止しても接続しているコンピュータで実行中のアプリケーションは停止しません。画面が停止するだけです。


ヒント

フリーズしているときにスクリーン越しに書き込むことができます(23 ページ [デジタルインクでの書き込みと描画](#))を見る。iQエクスペリエンスが可能な場合、ファイルライブラリにあなたの書いたものをスクリーンショットし保存できます([Using the iQ experience Files Library](#)を見る)。

画面の一時停止を解除するには、もう一度 **一時停止**  ボタンを押してください。

スクリーンシェードの表示/非表示

コンビニエンスパネルまたはリモコンの**スクリーンを隠す**  ボタンを押すことによって一時的にスクリーン上のコンテンツをバーチャルスクリーンシェードで隠すことができます。

スクリーンシェードを削除して画面の内容を再度表示するには、もう一度 **スクリーンシェード**  ボタンを押してください。

追加ツールや具体物の使用

SMART Board 6000S および 6000S ProシリーズのインタラクティブディスプレイのTool Explorerプラットフォームでは、さまざまなペン、オブジェクト、具体物を使用することができ、それらはディスプレイの画面に接触した瞬間に自動的に認識されます。Tool Explorerに対応したオブジェクトを画面全体で自動認識できるため、ツールや具体物を使う前にツールの種類を選択する必要がないのです。

注記

- ツールは少なくとも4、5インチ(10～15cm)離すと効果的です。ペン、スタンプ、キューブが近すぎると、エラーや予期せぬ動作が発生する場合があります。ツールやディスプレイの大きさによって、性能が異なる場合があります。
- ペン、オブジェクト、具体物の対応はディスプレイの機種によって異なり、以下の各ツールの説明にあるとおりです。
- Tool Explorerの中には、iQシステムのホワイトボードでのみ動作し、接続されたコンピューターからの入力には対応しないツールもあります。

ヒント

Tool Explorerプラットフォーム対応のペン、オブジェクト、具体物のクリーニングについては、*SMART Board 6000S および 6000S Pro シリーズインタラクティブディスプレイインストールおよびメンテナンスガイド* (smarttech.com/kb/171414) をご覧ください。

教育向け



Tool Explorerは、ディスプレイが自動的に認識した実世界のオブジェクトを操作できるプラットフォームで、具体物の学習効果とデジタル教材の柔軟性・拡張性を兼ね備えています。触覚または運動感覚の学習者は、探索、学習、保持に必要なハンズオンアクティビティや微細な運動経験を得ることができます。

また、教科、学習ニーズ、能力別にツールセットを作成することで、教師はレッスンを通して複数の経路を迅速に提供することができます。

システム要件とSMARTソフトウェアの互換性

この表は、各Tool Explorerツールに必要なiQシステムソフトウェアまたはSMARTソフトウェアのバージョンを示しています。

ツール	iQシステムソフトウェアバージョン	SMART Notebook	SMART Product Drivers
Tool Explorer マルチカラー4本バンドル	3.6以降	20.0以降	12.16以降
Tool Explorer 両端蛍光ペン	3.6以降	20.0以降	12.16以降
Tool Explorer マジックペン	3.6以降	該当なし(iQ 3.6以降で提供)	該当なし(iQ 3.6以降で提供)
Tool Explorer Learn 4-キューブバンドル	3.6 SP3以降	サポートされていません	サポートされていません
Tool Explorer Math 4-キューブバンドル	3.6 SP3以降	サポートされていません	サポートされていません
Tool Explorer Play 4-スタンプバンドル	3.6 SP3以降	サポートされていません	サポートされていません

マジックペンの使い方

マジックペンを使って、数秒後に消えるデジタルインクで文字や絵を描くことができます。マジックペンは特定のアプリケーションに限定されないで、あらゆる入力やコンテンツの上に書いたり描いたりすることができます。

また、マジックペンを使ってスポットライトや拡大ウィンドウを開き、画面の特定の場所に注目させることも可能です。

注記

各 Tool Explorer ツールに必要な iQ システムソフトウェアまたは SMART ソフトウェアのバージョンについては、29 ページシステム要件と SMART ソフトウェアの互換性を参照してください。

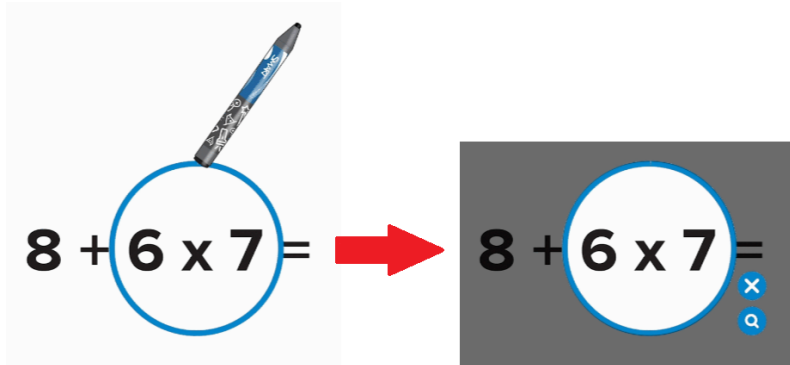
インクが消えるマジックペンで書いたり描いたりするには

1. マジックペンを手に取ります。
2. ペンの「ペン先」の部分を使って、マジックインクで書くことができます。




マジックペンを使って、画面の内容をスポットライトで照らしたり、拡大したりするには

1. マジックペンを手に取ります。
2. ペンのジェスチャーで、スポットライトまたは拡大表示したい部分を円形または四角形で囲みます。



スポットライトが表示された後、以下ができます：

- スポットライトの中で長押しして、ドラッグすると移動できます。
- スポットライトの端を長押しして、中心に向かってドラッグすると、スポットライトを大きくしたり小さくしたりすることができます。
- 拡大鏡アイコン  をタップすると、スポットライトで照らされた画面の領域が2倍に拡大されます。

スポットライトが終わったら、「閉じる」  をタップします。

蛍光ペンの使い方

iQホワイトボード、SMART Notebook Player、SMART Notebook desktopなどの対応アプリケーションで、蛍光ペンを使ってテキストを強調することができます。

注記

各 Tool Explorer ツールに必要な iQ システムソフトウェアまたは SMART ソフトウェアのバージョンについては、29 ページシステム要件と SMART ソフトウェアの互換性を参照してください。

蛍光ペンを使うには

1. 蛍光ペンを手に取ります。
2. ペンを使って、文字やオブジェクトをハイライトすることができます。



ペンの片方を黄色に、もう片方を緑にと、リバーシブルで使用することができます。

Tool Explorer キューブの使い方

iQ 対応ディスプレイでは、Tool Explorer 対応のキューブを使用して、Player アプリで起動したり開いたりしたホワイトボードやレッスンにコンテンツを追加することができます。

6つの面それぞれに、異なる形や数字、イメージなどが描かれているキューブです。ディスプレイの画面上でキューブの面をタップすると、その画像がオブジェクトとして挿入されます。その後、オブジェクトの移動、サイズ変更、回転、削除を行うことができます。

注記

各 Tool Explorer ツールに必要な iQ システムソフトウェアまたは SMART ソフトウェアのバージョンについては、29 ページシステム要件と SMART ソフトウェアの互換性を参照してください。

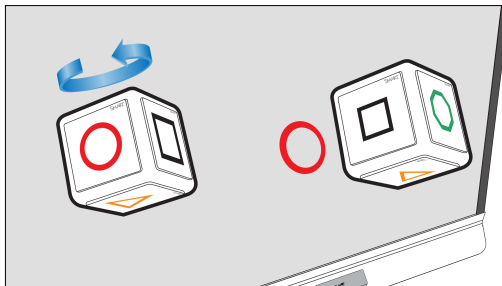
Tool Explore キューブを使ってオブジェクトを挿入するには

1. キューブを手に取ります。
2. ディスプレイの画面に表示したい画像がある立方体の面をタップします。

画像はオブジェクトとして挿入されます。

ヒント

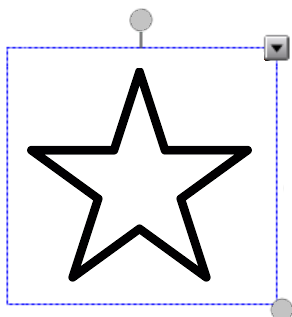
挿入したオブジェクトは、画面上の立方体の面の一部や角をタップすることで小さくすることができます。



オブジェクトを移動、サイズ変更、回転させるには

1. 操作したいオブジェクトをタップします。

オブジェクトの周囲に選択四角形が表示されます。



2. オブジェクトを操作するには、次のようにします。
 - オブジェクトを画面上の新しい位置にドラッグします。
 - オブジェクトのリサイズハンドル(右下の円)をドラッグして、オブジェクトを大きくしたり小さくしたりすることができます。
 - オブジェクトの回転ハンドル(上の円)を回転させたい方向にドラッグします。
 - オブジェクトを削除するには、オブジェクトのメニュー矢印を押して、**削除**をタップしてください。

オブジェクトを削除するには

1. オブジェクトをタップします。

オブジェクトの周囲に選択四角形が表示されます。

2. オブジェクトのメニューの矢印を押し、**削除**を選択します。

Tool Explorer スタンプの使い方

Tool Explorer スタンプは、ディスプレイの画面上でスタンプの面をタップすると、一つの図形、数字、画像などがオブジェクトとして挿入されるのが特徴です。オブジェクトの移動、サイズ変更、回転、削除が可能です。スタンプは、低年齢の子どもや早期学習者に最適です。

ヒント

ディスプレイのフレーム下部のイレーサーの代わりにスタンプを収納することができます。マグネットホルダー1個にスタンプ2個が収まります。

注記

各 Tool Explorer ツールに必要な iQ システムソフトウェアまたは SMART ソフトウェアのバージョンについては、29 ページシステム要件と SMART ソフトウェアの互換性を参照してください。

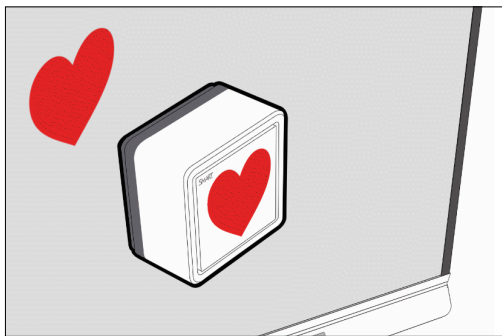
Tool Explorer スタンプを使用してオブジェクトを挿入するには

1. スタンプを手に取ります。
2. 画面に表示されたスタンプの面をタップします。

スタンプに描かれた画像をオブジェクトとして挿入します。

ヒント

挿入したオブジェクトは、画面上のスタンプの面の一部や角をタップすることで小さくすることができます。



オブジェクトの移動、サイズ変更、回転、削除を行うには

33 ページオブジェクトを移動、サイズ変更、回転させるにはと33 ページオブジェクトを削除するにはを参照してください。

ディスプレイでSMART IDカードを使用する

ディスプレイにはRFID NFCリーダー/ライター技術が搭載されており、SMART IDカードをディスプレイの画面にタップし、PINを入力することでSMARTアカウントへのサインインが可能です。SMART IDカードをセットアップすると、それを使ってNFC対応の6000Sや6000S ProのディスプレイにiQでサインインすることができます。

SMART IDカードでサインインすると、SMARTアカウントの通常の機能を利用することができます。ディスプレイの壁紙などのパーソナライズ設定や、Google DriveやOneDriveからのファイルダウンロードが可能です。SMARTアカウントが有効なSMART Learning Suiteの契約に接続されている場合、SMART NotebookソフトウェアとLumio by SMARTのすべてのレッスンファイルをディスプレイに同期することも可能です。

NFCサインインが必要です：

- iQシステムバージョン3.10 SP2以降。
- ネットワークに接続するディスプレイ。

❗ 重要事項

SMART IDカードのみ対応。

注記

- SMART IDカードを画面にかざすときは、指や親指で画面に触れないように、できるだけ平らにしてください。
- SMARTアカウントにサインインして「Tap your card...」と表示されたら、カードを画面表面に1～2秒かざしてください。
- 画面の端から5cm以内はSMART IDカードをタップ＆ホールドしないでください。画面の端に近いところをタップすると、カードが認識されないことがあります。
- 異なるサービス地域を選択した場合、SMART IDカードを取り外して再度セットアップする必要があります。
- 1台のディスプレイでSMARTアカウントにサインインしているときに、もう1台のディスプレイでサインインすると、両方のディスプレイでSMARTアカウントにサインインすることになります。

ヒント

SMARTアカウントにサインインした後、セッション終了時に必ずサインアウトし、アカウントの安全性を確保してください。設定 > セキュリティにある **自動非アクティブログ** の設定を有効にすると、一定期間非アクティブになった後、ディスプレイがユーザーのSMARTアカウントから自動的にサインアウトするようになり、さらに安全です。

SMART IDカードの設定

1. ディスプレイでSMARTアカウントにサインインする([SMARTアカウントにサインインする](#) を参照)。
2. プロフィールアバターをタップして、通知センターを開きます。



3. 通知パネルの下部で、「IDカード設定」をタップします。
SMART IDカードのセットアップ画面が表示されます。
4. **IDカードの追加** をタップします。
5. PIN(セキュリティ強化のため記号を含むことも可能)を入力し、**次へ**をタップします。
入力されたPINは、SMART IDカードでSMARTアカウントにサインインする際に使用されます。これは、SMART IDカードが不正に使用されることを防ぐためのものです。
6. 選択したPINを再入力し、**次ページ**をタップします。
7. SMART IDカードを画面上のスキャンエリアに1~2秒タップ&ホールドしてください。
8. プロンプトが表示されたら、もう一度SMART IDカードをスキャンエリアに1~6秒間タップ&ホールドしてください。

これでSMART IDカードがセットアップされ、ネットワークに接続されたNFC対応6000SディスプレイでSMARTアカウントにサインインすることができます。

SMART IDカードによるSMART アカウントへのサインイン

SMART IDカードでSMART アカウントにサインインする場合

1. SMART IDカードを画面中央で1~2秒タップ&ホールドしてください。
2. PINを入力し、**次へ**をタップします。
3. SMART IDカードを画面上のスキャンエリアに1~2秒タップ&ホールドしてください。

ディスプレイ上でSMARTアカウントにサインインしている状態です。

SMART アカウントからサインアウトするには

1. プロフィールアバターをタップして、通知センターを開きます。



2. 通知センターの下部にある、サインアウト をタップします。

SMART IDカードの管理

SMART IDカードをSMARTアカウントから削除するには

注記

SMART IDカードをSMARTアカウントから削除すると、そのカードでアカウントにサインインすることができなくなります。


1. ディスプレイでSMARTアカウントにサインインする(36 ページSMART ID カードによるSMART アカウントへのサインインををご覧ください)。

ヒント

また、アカウントに登録されているメールアドレスとパスワードを使って、SMARTアカウントにサインインすることができます。([SMARTアカウントへのサインイン](#) をご覧ください)。

2. プロフィールアバターをタップして、通知センターを開きます。



3. 通知センターの下にある、自分のプロフィールアバター  をタップします。
4. IDカード削除 をタップし、削除 をタップします。

SMART IDカードは、SMARTアカウントから削除されました。

SMART IDのPINを変更する場合

注記

新しいPINを選択すると、古いPINでの画面ロック解除はできなくなります。

1. SMART IDカードをSMARTアカウントから削除する(上記参照)。
2. SMART ID カードを再度セットアップし、新しいPIN(36 ページSMART IDカードの設定を参照)を選択します。

第 3 章 iQアプリの使用

このディスプレイには次のiQアプリが付属しています：

- SMART のホワイトボード
- ブラウザー
- 入力
- 画面の共有
- kapp ホワイトボード

これらのアプリをファイルライブラリやアプリライブラリと共に使用して、教室でのレッスンや会議、その他の共同作業を調整したりできます。

注記

スクリーンシェアなどの一部アプリでは、適切に構成されたネットワーク接続が必要です。これらのアプリで問題が発生している場合は、IT管理者に問い合わせ、ネットワークとディスプレイが正しく構成されていることを確認してください。

アプリライブラリの使用 方法

アプリライブラリには、ブラウザ、SMART ホワイトボードおよびkappホワイトボードのアプリが含まれています。また、ウェブやSMARTのアプリストアからアプリを追加したり、サードパーティのアプリをインストールすることもできます。

アプリライブラリの開き方


ホーム画面で、**アプリライブラリ**  をタップします。

アプリライブラリの他の機能の使用 方法については、[iQエクスペリエンスでのアプリの追加と管理](#)を参照してください。

SMART センサーアプリの使用

SMARTセンサーアプリは、教室または会議室の温度と湿度を表示します。

温度と湿度を表示するには

1. ホーム画面で、**アプリライブラリ**  をタップします。
2. **SMARTSensors**をタップする。

ファイルライブラリの使用方法

ファイルライブラリには、kappホワイトボードセッション、SMART Notebookファイル、SMARTホワイトボード、PDFおよびスクリーンショットが含まれています。USBドライブがディスプレイに接続されている場合、このUSBドライブ内のファイルもファイルライブラリで利用できます。これらのファイルはディスプレイ上で見ることができますが、ディスプレイには保存されません。

ファイルライブラリの開き方

ホーム画面で、**Files Library (ファイルライブラリ)**  をタップします。

ファイルライブラリの他の機能の使用方法については、[iQエクスペリエンスファイルライブラリの使用](#)を参照してください。

SMART ホワイトボードの使用

SMART ホワイトボードを使用して、SMART Notebookソフトウェアのファイルやホワイトボードを開き、閲覧し、作業します。SMART ホワイトボードを使用することで、SMART Notebookファイルの表示や、SMART lab™のアクティビティをディスプレイ上で用意に操作することができます。

SMART ホワイトボードの詳細については、[ディスプレイでのSMART ホワイトボードの使用](#)をご覧ください。

ブラウザの使用

ブラウザを使用してディスプレイ上でウェブサイトを開くことができます。

ブラウザの詳細については、[ディスプレイでインターネットの閲覧](#)を参照してください。

画面の共有 (Screen Share) の使用方法

この機能は、SMART Board 6000S、SMART Board 6000S Pro、SMART Board 6000S (C)、SMART Board 6000S (C) Proの各モデルでのみ利用可能です。



画面の共有機能を使用して、コンピューターやモバイルデバイスの画面をワイヤレスでディスプレイ上で共有することができます。

画面共有がサポートしているもの:

- Chrome™ ブラウザーを使用したChromebook™のノートパソコン
- Miracast¹、Chromeブラウザ、またはAirParrotを使用しているWindowsコンピュータ
- MacコンピュータとiOSデバイス、AirPlayを使用
- Android™ デバイス、Cast画面を使用

また、Chromebook、Windows コンピューター、Mac コンピューター、iOS デバイス、Android デバイス用のスマートスクリーン共有アプリをダウンロードすることもできます。

画面共有の他の機能の使用方法については、[デバイスの画面をディスプレイに共有する](#)をご覧ください。

SMART Mirrorの使用

SMART Mirrorを使用して、インターネット経由でコンテンツを共有する。Android、Chrome、OS、IOS、macOS、Windowsの各端末から、アプリを使わずに画面共有が可能。

デバイスからSMART Mirrorに接続し、コンテンツでコラボレーションする方法については、[SMART Mirrorの使用](#)をご覧ください。

入力の使用方法

ディスプレイのコネクタを使用して、ルームコンピュータ、ゲストのノートパソコン、その他の入力源を接続できます。

コンピュータをディスプレイに接続してビデオ出力を表示する方法については、[接続されたコンピュータの画面を表示する](#)を参照してください。

スクリーンショットの使用

ブラウザアプリまたはスクリーンシェアアプリを使用する場合は、スクリーンショットに書き込んだり描画したりしてファイルライブラリに保存することができます。

スクリーンショットの詳細については、[コンテンツの書き込みと描画、そしてiQエクスペリエンスのスクリーンショットとして保存する](#)を参照してください。


サードパーティ製アプリのインストール

SMART Remote Management.を使用すればGoogle Playのストアからサードパーティのアプリをインストールできます。

¹Windows 10 オペレーティングシステムのみ

サードパーティアプリのインストールの詳細については、[iQエクスペリエンスでのアプリの追加と管理](#)を参照してください。

ディスプレイのクリーンアップ

ディスプレイの使用が終了したら、ホーム画面の **クリーンアップ**  をタップして、次のユーザーのためにディスプレイをクリーンアップしましょう。

クリーンアップ ボタンをタップすると、次のようなことができます。

- ブラウザアプリでのすべてのサインアウト。
- サードパーティ製アプリを含むすべてのアプリケーションを閉じます。

注記

クリーンアップをタップしても、ファクトリーリセットは実行されません。

詳細については、[iQエクスペリエンスについて、およびホーム画面の操作](#)を参照してください。

kappホワイトボードの使用

この機能は、SMART Board 6000S、SMART Board 6000S Pro、SMART Board 6000S (C)、SMART Board 6000S (C) Proの各モデルでのみ利用可能です。



kappホワイトボードを使用すれば、従来型のホワイトボードと同様にディスプレイ上に文字等を書き込んだり消去したりすることができます。SMART kapp[®]アプリを使用して記録を保存し、シェアすることができます。kappホワイトボードアプリはエンタープライズモデルなのでおるとホワイトボードです。

ディスプレイのペンやイレーザでkappホワイトボードに文字や絵を書く、消す方法については、23 ページペンとイレーザの使用をご覧ください。

kappホワイトボードのその他の機能の使用方法については、[kappホワイトボードの使用法](#)を参照してください。

第 4 章 コンピュータおよび他のデバイスの接続

SMARTソフトウェアのインストールと使用	43
SMARTソフトウェアのダウンロードとインストール	44
SMARTソフトウェアの使用	44
ルームコンピュータとゲストのノートパソコンの接続	46
接続したコンピューターの入力の表示	47
接続されたコンピュータの解像度とリフレッシュレートの設定	47
推奨ケーブルの使用	48
USBドライブ、周辺機器、その他のデバイスの接続	49
接続されているコンピュータのトラブルシューティング	49
SMART OPS PCモジュールの接続	49
USBドライブ、周辺機器、その他のデバイスの接続	49

⚠ 警告

床に配線されたディスプレイのケーブル類は、適切に束ねた上で、つまずきの危険防止標識が付けられていることを確認してください。

SMARTソフトウェアのインストールと使用

このディスプレイには接続されたコンピュータにインストールできる次のソフトウェアが付属しています：

ソフトウェア	説明	注
SMART Notebook	SMART Boardインタラクティブディスプレイで使用するために設計された無料のソフトウェア。SMART Notebookソフトウェアには、学生のための魅力的なレッスンを作成、編集、提供するために使用できる多くの機能が付属しています。	<u>SMART Notebookの詳細を知るを参照してください。</u>
SMART Meeting Pro	事実上無制限のインタラクティブなワークスペースでアイデアを捉えることができるソフトウェアです。	Proモデルのみ。
SMART Product Drivers	コンピュータがディスプレイからの入力を検出できるようにするソフトウェアです。	SMART NotebookベーシックおよびSMART Meeting Proのソフトウェアに含まれています。

ソフトウェア	説明	注
SMART Ink	アプリケーションや、ファイル、フォルダ、ウェブサイト、およびその他の開いているウィンドウの上にデジタルインクで書き込みおよび描画できるソフトウェアです。	SMART NotebookベーシックおよびSMART Meeting Pro のソフトウェアに含まれています。
SMART Remote Management	リモート管理、サポート、コントロール、そしてディスプレイとその他のデバイスのセキュリティのためのクラウドベースモバイルデバイス管理ソフトウェア。	付属の保証期間のサブスクリプション ¹

ヒント

他のコンピューターにもインストールするには、SMARTソフトウェアのための追加ライセンスまたはサブスクリプションを購入できます。

以下のソフトウェアも用意されていますが別売りです：

ソフトウェア	説明	ライセンスの詳細
SMART Learning Suite	レッスン提供、アクティビティ、評価、共同ワークスペースを組み合わせたデスクトップとオンラインソフトウェアのセット。SMART Notebook PlusソフトウェアおよびLumio™ by SMARTが含まれます。	シングルプランとグループプランのサブスクリプションが可能です。 smarttech.com/lumio/pricing をご覧ください。
SMART TeamWorks Room	ミーティングをシンプルに、さらに容易に、離れた場所の人参加者ももっと自然に交流できるソフトウェア。	1年間のサブスクリプション ²

SMARTソフトウェアの購入については、SMART正規販売店 (smarttech.com/where) にお問い合わせください。

SMARTソフトウェアのダウンロードとインストール

SMARTソフトウェアをsmarttech.com/downloadsからダウンロードし、[SMART Notebookのインストールおよびメンテナンス](#)、[SMART TeamWorksのインストールまたはSMART Meeting Proのインストールおよびメンテナンスの手順](#)に従ってインストールしてください。

SMARTソフトウェアの使用

SMARTソフトウェアの使用の詳細に関しては、次のSMARTウェブサイトのサポートページを参照してください。

- [SMART Notebook](#)
- [Lumio by SMART](#)
- [SMART Learning Suite](#)

¹サブスクリプション条件は地域によって異なる場合があります。

²Proモデルのみ。

- [SMART TeamWorks](#)
- [SMART Meeting Pro](#)
- [SMART Product DriversおよびSMART Ink](#)
- [SMART Remote Management](#)

SMART Product Drivers および Inkは、タッチおよびデジタルインク機能を有効にするために、ディスプレイのコンピュータ入力にインストールされ、使用されます。このサポートソフトウェアは、SMARTのソフトウェア製品([SMART Notebook](#), [SMART Meeting Pro](#), [SMART TeamWorks](#)など)に同梱されているか、または smarttech.com/docs/redirect/?product=ink&context=download で無料でダウンロードすることが可能です。

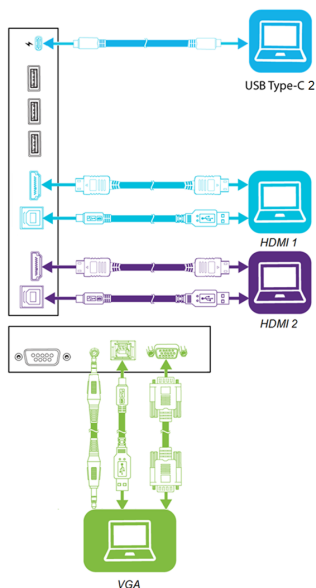
SMART Product DriversおよびInkのソフトウェアには、ディスプレイのデフォルト設定をカスタマイズし、一般的な問題のトラブルシューティングに使用できるさまざまな機能があります。

- [タッチ、マウス、ジェスチャの設定を調整します。](#)
- [ディスプレイをキャリブレーションして、タッチが期待どおりに動作することを確認します。](#)
- [SMART Inkをオンまたはオフにします。](#)
- [Microsoft Office製品ではSMART Inkを使用してください。](#)

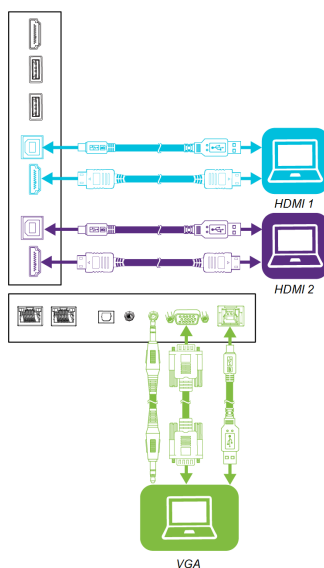
ルームコンピュータとゲストのノートパソコンの接続

ディスプレイに部屋のコンピュータとゲストのノートパソコンを接続して共有できます。

コネクタパネル

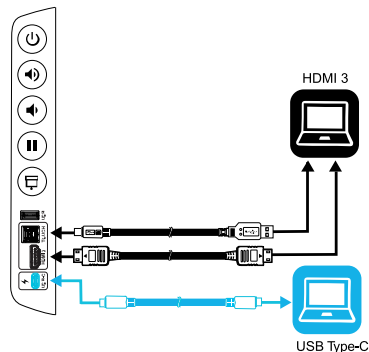


SMART Board 6000S (V3)

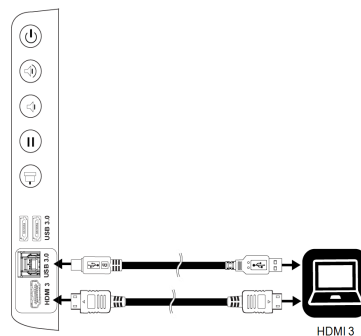


SMART Board 6000S および 6000S (C)

コンビニエンスパネル



SMART Board 6000S (C) および 6000S (V3)



SMART Board 6000S

注記

- SMARTソフトウェアをディスプレイに接続しているコンピュータにインストールする(43 ページ SMARTソフトウェアのインストールと使用を見る)。





- 組織の設置者がディスプレイにケーブルを接続した可能性があり、コンピューターを設置することができる壁の後ろかまたは机やテーブルの床下にケーブルを走らせます。
- USB Type-Cレセプタクルに接続したデバイスを充電することができます。SMART Board 6000S (V3) モデルは、接続されたデバイスに最大65Wを供給できます(背面コネクタパネルのUSB-C 2と書かれたUSB Type-Cレセプタクルは、OPS PCモジュール装着時に30Wを供給します)。SMART Board 6000S (C) モデルのUSB Type-Cレセプタクルは、最大60Wまで供給可能です。

接続したコンピューターの入力の表示

接続したコンピューターからの入力をディスプレイ上に表示するには、Inputアプリを使用します。

接続されているコンピューターの入力を表示する

1. ディスプレイにコンピューターを接続します。
2. 次のいずれかの操作を行ってください:

iQが有効な場合	iQが無効な場合
ホーム画面の入力  をタップします。 または リモコンの入力  を押してください。	リモコンのホームボタン  または入力ボタン  を押してください。

ディスプレイに接続しているデバイスがサムネイルとして表示されます:

- 画像が灰色表示の場合、デバイスは入力ポートに接続されていません。
- サムネイルが黒の場合、デバイスは入力ポートに接続されていますが、スリープモードになっています。
- プレビュー画面を表示している画像は、アクティブなデバイスが入力ポートに接続されていることを示します。

ヒント

iQが無効になっていて、ディスプレイを起動するたびにコンピューターの入力を表示したい場合は、コンピューターのサムネイルの左上隅にあるスターをタップします。

3. コンピューターの画像をタップします。

接続されたコンピューターの解像度とリフレッシュレートの設定

この図はディスプレイの入力の推奨解像度とリフレッシュレートを提示します。

入力ソース	解像度	リフレッシュレート
HDMI 1	3840 × 2160	60 Hz
HDMI 2	3840 × 2160	60 Hz
HDMI 3	3840 × 2160	60 Hz

入力ソース	解像度	リフレッシュレート
VGA	1920 × 1080	60 Hz
USB Type-C	3840 × 2160	60 Hz

可能ならば、これらの解像度とリフレッシュレートに接続されたコンピューターを設定してください。コンピューターのオペレーティングシステムの説明書をご覧ください。

推奨ケーブルの使用

SMARTは以下のケーブルの使用を推奨しています。

ケーブル種類	最大長さ	推奨
HDMI	7m ³	必要な性能規格をサポートする検査済認定プレミアム高速HDMIケーブルのみを使用してください。
VGA	7 m	ピンが完全で断線のないVGAケーブルを使用してください。
ステレオ3.5mm	6 m	[N/A]
USB 2.0	5 m	コンピューターとディスプレイの間が5 mを超える場合は、USBエクステンダーを使用します。詳細については、16 ページUSB延長ケーブルを参照してください。 USB 2.0 ケーブルは、USB 2.0 または USB 3.0 レセプタクルに接続されているかどうかにかかわらず、ハイスピード (480 Mbps) をサポートします。スーパースピード (5 Gbps) の場合は、USB 3.0 ケーブルを USB 3.0 レセプタクルに接続してください。
USB 3.0	3 m	SMARTは、SMARTから購入された直接接続されたビデオおよびUSBケーブル、AC電源延長ケーブル、USB延長ケーブルのみをサポートしています。 指定よりも長いケーブルを使用される場合、より高グレードの製品を使用した方がよいでしょう。ケーブルまたは延長ケーブルを接続して問題が生じている場合、より短いケーブルを試してからSMARTのサポートまでお問い合わせください。
USB Type-C	SuperSpeed 5Gbps ケーブルは2m	USB-IF認定 USB3.2 第1世代 Type-C ケーブル、SuperSpeed(5 Gbps)対応 ビデオにUSBタイプCケーブルを使用するには次のものが重要です： <ul style="list-style-type: none"> SuperSpeed 5Gbps(または高速)のデータレートをサポートするフル機能のケーブル。 USB Type-C経由でディスプレイポート代替モードをサポートするコンピュータ

³7 mを超えるケーブルの性能はケーブルの品質に大きく依存します。

これらの最大長さを超えるケーブルを使用すると、画質の低下やUSB接続の劣化といった予期しない結果につながる可能性があります。

USBドライブ、周辺機器、その他のデバイスの接続

ディスプレイに接続されたコンピュータのUSBプラグでUSBドライブや、周辺機器、その他のデバイスを使用することができます。

詳細については、49 ページ *USBドライブ、周辺機器、その他のデバイスの接続* を参照してください。

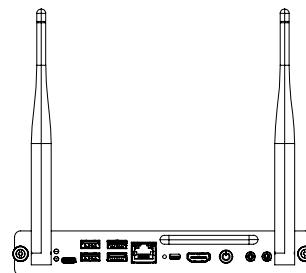
接続されているコンピュータのトラブルシューティング

接続されているコンピュータのトラブルシューティング情報については、51 ページ *トラブルシューティング* を参照してください。

SMART OPS PCモジュールの接続

あなたまたはあなたの組織がSMART OPS PCモジュールを購入している場合、そのインストーラーはOPS PCモジュールインストール説明書に従って、ディスプレイ内のアクセサリスロットのOPS PCモジュールをインストールできます (smarttech.com/kb/171544)。その後、OPS PCモジュールの入力をディスプレイに表示できます。

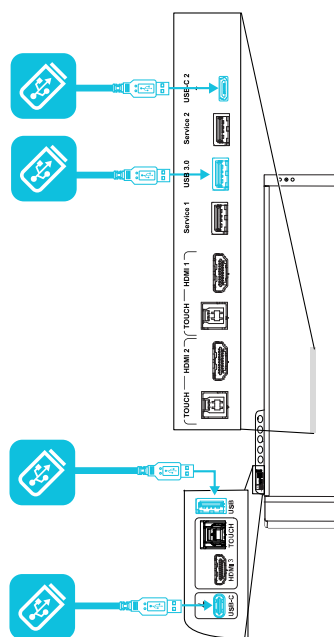
SMART OPS PCモジュールの詳細については、*SMART OPS PC モジュールのユーザーガイド* (smarttech.com/kb/171747) を参照してください。



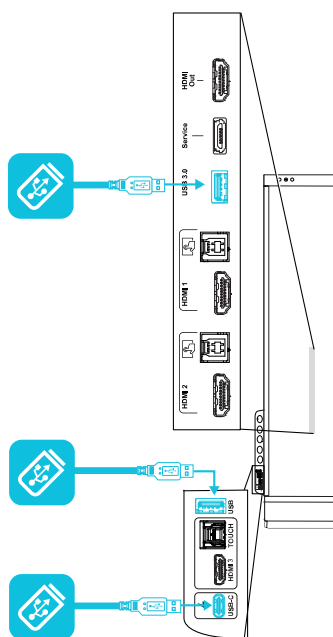
USBドライブ、周辺機器、その他のデバイスの接続

モデルによって、ディスプレイのコンビニエンスパネルにUSB Type-CレセプタクルとUSB 3.0 Type-Aレセプタクルを1つずつ、またはUSB 3.0 Type-Aを2つレセプタクル搭載しています(下記画像参照)。SMART Board 6000S (V3) モデルには、コネクタパネルにUSB Type-Cレセプタクルも搭載されています。すべてのモデルで、コネクタパネルにUSB3.0 Type-Aレセプタクルを1つ搭載しています。

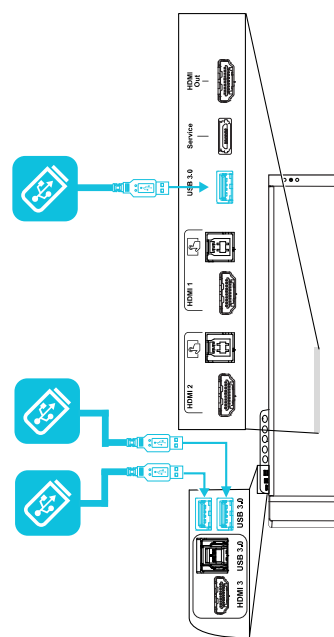
コネクタにはUSBドライブ、周辺機器(キーボードなど)、その他のデバイスを接続したり、iQエクスペリエンスを備えたデバイス、接続されたコンピュータ、インストールされたデバイス(SMRT OPS PCなど)を使用できます。



SMART Board 6000S (V3)



SMART Board 6000S (C)



SMART Board 6000S

第 5 章 トラブルシューティング

ディスプレイの電源が入っていません	51
必要でない場合にディスプレイがONになる	52
画面に何も表示されていないか、画面上の画像に問題があります	52
音声が出ない、または音声に問題がある	54
タッチが正常に動作していません	55
ペンと消しゴムが正常に動作していません	55
iQアプリが正常に動作していません	56
接続されたコンピュータのSMARTソフトウェアが正常に動作していません	56
SMART OPS PCモジュールが思い通りに作動しない	56
その他のサポート、販売店へのお問い合わせ	57

このページでは、ディスプレイに関するさまざまな一般的な問題を解決する方法について説明します。もし特定の問題についてここで説明されていないか問題が解決されないならSMART knowledgeベースの更なるトラブルシューティング情報を参照してください。

community.smarttech.com/s/topic/0TOU00000000kAJ0OAM/interactive-displays?tabset=823c7=2




ディスプレイの電源が入っていません





兆候について	トラブルシューティングの手順
電源LEDが点灯していません。	<ul style="list-style-type: none">電源ケーブルが、コンセントとディスプレイの両方にしっかりと固定されていることを確認します。 <div>注記 電源バーに電源ケーブルが接続されている場合、電源バーがコンセントにしっかりと固定されており、オンになっていることを確認します。</div> <ul style="list-style-type: none">AC電源差込口の横にあるスイッチが(I)の位置でONになっていることを確認します。別のデバイスでテストして、電源コンセントが動作することを確認します。別のデバイスでテストして、電源ケーブルが動作することを確認します。
電源LEDは点灯していますが、画面に何も表示されていません。	<ul style="list-style-type: none">コンビニエンスパネルまたはリモコンの電源ボタンを押してください。動作センサーがブロックされていないことを確認する。ディスプレイを再起動します。問題がビデオにあるかどうかを確認してください。 <p>52 ページ 画面に何も表示されていないか、画面上の画像に問題がありますを参照してください。</p>

必要でない場合にディスプレイがONになる

兆候について	トラブルシューティングの手順
必要でない場合ディスプレイはONまたは準備モードになります。	<ul style="list-style-type: none"> ディスプレイをチェックし、可能であれば次の物体から離します。 <ul style="list-style-type: none"> 直射日光 明るい光 強制換気ダクト プラズマディスプレイ 赤外線オーディオシステムおよびその他の赤外線を発する装置 磨かれた床、ガラス壁、またはその他の反射面 接近センサーの範囲は5 mです。 <p>注記</p> <p>ディスプレイは、レセプタクルがビデオ信号を受信したとき、システムのアップデートを確認または適用するとき、RS-232接続でコマンドを受信するときにオンになります。</p>

画面に何も表示されていないか、画面上の画像に問題があります

兆候について	トラブルシューティングの手順
画面が空白です。	<ul style="list-style-type: none"> 画面の下にあるホームボタン  をタップするか、リモコンのホームボタン  を押してホーム画面を開いて画面が機能していることを確認してください。 電源ボタン  を押して、ディスプレイがスタンバイモードになっていないことを確認してください。 接続されているすべてのコンピュータがオンになっていて、省エネモードではないことを確認します。 ディスプレイと接続されている全てのコンピュータを再起動します。 全てのコンピュータとディスプレイを接続しているビデオケーブルを交換し、問題がケーブルにあるかどうか判断してください。
コンピュータはディスプレイに接続されているが、画面上に接続メッセージのみが表示される。	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータが、現在選択されている入力に接続されていることを確認します。 ディスプレイが接続されたコンピュータのリフレッシュレートに対応していることを確認してください。 47 ページ 接続されたコンピュータの解像度とリフレッシュレートの設定を参照してください。 現在選択されている入力にコンピュータの場合は、コンピュータが省エネモードでないことを確認してください。

兆候について	トラブルシューティングの手順
<p>画面上の画像が歪んでいる。 または 画面に線、ちらつき、その他視覚的ノイズがある。 または ちらつきや点滅がある場合、イメージ または 画像が暗くなっています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 画面の下にある ホーム ボタン  をタップするか、リモコンの ホーム ボタン  を押してホーム画面を開いてください。これが正常に表示される場合、ビデオ入力に問題があります。 別の入力に切り替えてから最初の入力に戻ってください。 接続されているすべてのコンピュータがオンになっていて、省エネモードではないことを確認します。 ディスプレイと接続されている全てのコンピュータを再起動します。 接続されている全てのコンピュータの解像度とリフレッシュレートを、ディスプレイが対応している値に設定してください。 47 ページ 接続されたコンピュータの解像度とリフレッシュレートの設定を参照してください。 コンピュータとディスプレイのビデオケーブルを交換して問題がケーブルであるか確認する。
<p>(SMART Board 6000S (V3) および 6000S (C) モデルの場合) USB Type-C レセプタクルをコンピュータで 使用すると画像が表示されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータがUSB Type-C経由でディスプレイポート代替モードビデオをサポートしていることを確認します。コンピュータのUSB Type-Cレセプタクルの横にあるDisplay Portのロゴを探します。存在しない場合、コンピュータはUSB Type-C経由のディスプレイポート代替モードビデオをサポートしていない可能性があります。 USB Type-C レセプタクルで使用されているケーブルがSuper Speed (5 Gbps) USBをサポートしていることを確認します。ケーブルにSuper Speed USBのロゴが表示されているか探します。ケーブルにSuper Speed USBのロゴがない場合は、ディスプレイポート代替モードビデオデータを運ぶのに必要な内部配線がない可能性があります。
<p>画面上に明るい点があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 画面の下にある ホーム ボタン  をタップするか、リモコンの ホーム ボタン  を押してホーム画面を開いてください。これが正常に表示される場合、ビデオ入力に問題があります。 画面の写真を撮り、SMARTサポートにお送りください。SMARTサポートにより、画面に問題があり、ディスプレイが保証の対象であると判断される場合、代替のディスプレイを提供されます。
<p>色が正しく表示されません。 画像が切れるかまたは左右にずれています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 2つ以上のディスプレイを横に並べて取り付ける場合には、ディスプレイの色が少々異なる場合があることに注意してください。これは、SMART製品に特有の問題ではありません。 画面上で1つの色が完全に欠けている場合や、ホーム画面で色の問題が発生した場合は、57 ページ <u>その他のサポート</u>、販売店へのお問い合わせを参照してください。 VGAビデオ入力を使用している場合は、別のケーブルを使ったり、異なるソースを接続して、ケーブルや入力ソースに問題があるかどうかを確認してください。 ディスプレイの色設定を調整したり、工場出荷時の設定に戻すことができます。 接続しているコンピュータのビデオ設定、特にズーム、クロップ、アンダースキャンを調整してください。 コンピュータのオペレーティングシステムのマニュアルをご参照ください。 VGAビデオ入力を使用していて、接続されているコンピュータのデスクトップがすべて黒い場合、ダークグレーまたは別の色に変更してください。 接続されているコンピュータのデスクトップが複数の画面にまたがって拡張されている場合は、デスクトップを複数の画面に複製するか、ディスプレイを唯一の画面に設定してください。
<p>画像が画面全体に広がっていません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 接続しているコンピュータのビデオ設定、特にオーバースキャンを調整します。 コンピュータのオペレーティングシステムのマニュアルをご参照ください。 接続されているコンピュータのビデオコネクタが、サポートされているビデオ信号を出力するように構成されていることを確認してください。<u>ノートパソコンからビデオ表示が出力されない</u>を参照してください。
<p>ディスプレイにイメージが表示され続けます。</p>	<p><u>イメージ永続性またはLCDディスプレイ上の焼き付け</u>をご参照ください。</p>

音声が出ない、または音声に問題がある

兆候について	トラブルシューティングの手順
<p>音声 が聞こえません。</p> <p>または</p> <p>音声 は聞こえますが、音量 が小さいです。</p> <p>または</p> <p>音 がひずむかくぐもった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 外部オーディオシステムを使用している場合、その電源が入っていることを確認してください。 コンピューターにディスプレイ接続するケーブルがしっかりと固定されていることを確認します。 <p>注記</p> <ul style="list-style-type: none"> ディスプレイのコネクタのステレオ3.5mmが対応しているのはVGA入力のみです。 本製品の3.5mmステレオ出力ポートにオーディオケーブルを接続すると、内蔵スピーカーが無効になります。 ディスプレイのS/PDIF出力コネクタを使用して外部スピーカー用のサウンドバーまたはレシーバーを接続する場合は、<i>SMART Board 6000S</i>シリーズインタラクティブディスプレイインストール、メンテナンスガイド (smarttech.com/kb/171414)をご覧ください。 <ul style="list-style-type: none"> このディスプレイの3.5mm出力コネクタを使用している場合は、本製品と接続したコンピューターで音量を調整し、いずれもミュートされていないことを確認してください。 このディスプレイのS/PDIF出力コネクタを使用している場合は、外部オーディオシステムで音量を調整し、そのオーディオシステムがミュートされていないことを確認してください。 ディスプレイのオーディオ設定を調整します。 内蔵スピーカーを使用している場合、コンピューターと実行中のアプリケーションの音量を80%に設定した後、ディスプレイの音量を調整します。 <p>または</p> <p>外部オーディオシステムを使用している場合、コンピューターと、実行中のアプリケーション、およびディスプレイの音量を80%に設定した後、外部オーディオシステムの音量を調整してください。</p>
<p>ディスプレイ背面から、ウィーンまたはジジジという音が聞こえます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> これは正常な音です。すべてのディスプレイ製品が電氣的ノイズを発しています。このノイズの大きさは、ディスプレイごとに異なります。ただし、ディスプレイ前面から音が聞こえる場合は、詳細な点検が必要になります。 すべてのデバイスを同じ電源コンセントまたは電源タップに接続してください。
<p>SMART Board (V3)モデル用</p> <p>マイクアレイが音を拾わず、緑のインジケータランプが点灯していない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 設定メニューでマイクアレイが有効になっていることを確認します。 外部のコンピュータを使用する場合は、コンピュータのオーディオ設定が <i>SMART I/F Mic</i> を入力ソースとして使用するように設定されていることを確認してください。

タッチが正 常に動作していません

兆候について	トラブルシューティングの手順
ディスプレイにタッチしても反応しません。	<ul style="list-style-type: none"> 接続されたコンピューターにSMART Product Driversがインストールされ、起動していることを確認してください。(SMART Board 6000S (V3) モデルのディスプレイには <u>SMART Product Drivers 12.18</u> 以降、SMART Board 6000S (C)および6000S モデルのディスプレイには <u>SMART Product Drivers 12.14</u> 以降が必要です)。 ディスプレイとコンピューター間のUSBケーブルがサポートされている最大ケーブル長を超えていないことを確認してください。48 ページ <u>推奨ケーブルの使用</u>を参照してください。 接続されているコンピューターが、ディスプレイのUSB接続を検出していることを確認してください。 Windowsコンピューターでは、デバイスマネージャーを開き、ディスプレイのアイコン上に赤または黄色の感嘆符(!)が表示されていないことを確認してください。 Macのコンピューターでは、システム情報を開き、ディスプレイの行にエラーメッセージが表示されていないことを確認してください。 macOS Mojaveを搭載したMacコンピューターについては、<u>macOS Mojaveに SMART Learning Suitのソフトウェアをインストールして使用する際の問題解決方法</u>を参照してください。
このディスプレイは断続的なタッチに反応します。 または 画面をタッチするとポインターが正しい場所に表示されません。	<ul style="list-style-type: none"> ディスプレイを再起動します。 SMART Product DriversとSMART Inkがインストールされ、接続されたコンピューターで実行されていることを確認します。 コンピューターが1本のケーブルのみでディスプレイに接続されていることを設置者と一緒に確認します。 白熱灯やアーク灯等の赤外線発信源、デスクランプ、赤外線オーディオデバイスを取り除くか、ディスプレイを部屋の別な場所に移動させてください。 USB ケーブルを分離するためにUSBエクステンダーを取り外してください。 <u>ファームウェアを更新してください</u>。

ペンと消しゴムが正 常に動作していません

兆候について	トラブルシューティングの手順
ディスプレイはタッチまたはペンのライティングには反応しません。	<ul style="list-style-type: none"> 接続されたコンピューターにSMART Product Driversがインストールされ、起動していることを確認してください。(SMART Board 6000S (V3) モデルのディスプレイには <u>SMART Product Drivers 12.18</u> 以降、SMART Board 6000S (C)および6000S モデルのディスプレイには <u>SMART Product Drivers 12.14</u> 以降が必要です)。 接続されているコンピューターが、ディスプレイのUSB接続を検出していることを確認してください。 Windowsコンピューターでは、デバイスマネージャーを開き、ディスプレイのアイコン上に赤または黄色の感嘆符(!)が表示されていないことを確認してください。 Macのコンピューターでは、システム情報を開き、ディスプレイの行にエラーメッセージが表示されていないことを確認してください。 接続された全てのコンピューターで<u>SMART Product DriversおよびSMART Inkを再インストールまたは更新してください</u>。
ディスプレイはタッチに反応するが、ペンで書いても反応がありません。	<ul style="list-style-type: none"> 接続された全てのコンピューターで<u>SMART Product DriversおよびSMART Inkを再インストールまたは更新してください</u>。 <p>注記</p> <p>Tool Explorerのペンやツールは、iQシステムの本ホワイトボードでのみ動作し、外部コンピューターからの入力では動作しない場合があります。</p>

兆候について	トラブルシューティングの手順
<p>画面上に書き込む際にインクが間違った場所に表示されます。</p> <p>または</p> <p>書き込みが断続的に行われます。</p> <p>または</p> <p>インクが書くと消えます。</p> <p>または</p> <p>インクの色が予期せずに変化します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ディスプレイを再起動します。 コンピューターが本のケーブルのみでディスプレイに接続されていることを設置者と一緒に確認します。 <u>SMART Product DriversとSMART Inkがインストールされ、接続されたコンピューターで実行されていることを確認します。</u> 別のディスプレイから動作中のペンを使用して、問題がペンによって起こっているかどうかをチェックします。 白熱灯やアーク灯等の赤外線発信源、デスクランプ、赤外線オーディオデバイスを取り除くか、ディスプレイを部屋の別な場所に移動させてください。 <u>ファームウェアを更新してください。</u>
<p>ペンのデジタルインクの幅または色を変更できますが、次にディスプレイ上のペンホルダーからペンを取り上げた際に幅と色がペンの既定値に戻ります。</p>	<p>ペンをホルダーに戻すと、ペンの色と太さがペンの既定値に戻ることにご注意ください。</p>
<p>Microsoft®Officeでは、書き込みや描画を行うことはできません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft Office 2013以降がインストールされていることを確認してください。 <u>SMART Product DriversおよびSMART Inkを、再インストールまたは更新してください。</u>

iQアプリが正常に動作していません

兆候について	トラブルシューティングの手順
iQアプリが正常に動作していません。	<u>iQ エクスペリエンスのトラブルシューティングを参照してください。</u>

接続されたコンピュータのSMARTソフトウェアが正常に動作していません

兆候について	トラブルシューティングの手順
SMART Notebookのソフトウェアが正常に動作していません。	<u>SMART Notebookのトラブルシューティングを参照してください。</u>
Lumio by SMARTが正常に動作していない。	<u>Lumio by SMARTの一般的な問題のトラブルシューティングをご覧ください。</u>
SMART Inkが正常に動作していません。	<u>SMART Inkのトラブルシューティングを参照してください。</u>
SMART Product Driversが正常に機能していません。	<u>SMART 製品ドライバのトラブルシューティングを参照してください。</u>

SMART OPS PCモジュールが思い通りに作動しない

兆候について	トラブルシューティングの手順
SMART OPS PCモジュールが思い通りに作動しません。	<u>SMART OPS PCモジュールのユーザーガイド (smarttech.com/kb/171747) を参照してください。</u>

その他のサポート、販売店 へのお問い合わせ

ディスプレイの問題を解決できないか、本章やナレッジベースにも解決策が掲載されていない場合は、SMART正規販売代理店 (smarttech.com/where) でサポートを受けてください。

販売店がディスプレイのシリアル番号をお伺いする場合がございます。このシリアル番号はディスプレイの左側にあるラベルに記載されています(写真)。



ヒント

- ラベルのQRコードをスキャンして、ウェブサイト上のSMART Board 6000Sまたは6000S Proシリーズインタラクティブディスプレイサポートページを閲覧する。
- このラベルには、ディスプレイのベースモデル番号(例: SBID-6065-V3)が記載されています。この番号は、実際のモデル/SKU番号(例: SBID-6265-V3)とは異なるのでご注意ください。
- シリアル番号はiQ設定で確認することもできます。詳細についてはSMART Board 6000Sそして6000S Proシリーズインタラクティブディスプレイインストールとメンテナンスガイド(smarttech.com/kb/171414)を参照する。

証明書およびコンプライアンス

米連邦通信委員会の干渉に関する声明

FCC

サプライヤーの適合宣言書

47 CFR § 2.1077コンプライアンス情報

ユニーク識別子: IDS665-3、IDS675-3、IDS686-3、

IDS665-1、IDS675-1、IDS686-1

責任団体 – U.S. 連絡情報

SMART Technologies Inc.

2401 4th Ave, 3rd Floor

Seattle, WA 98121

compliance@smarttech.com

本デバイスは、FCC規則第15章に準拠しています。操作は、次の2つの条件が適用されます。

1. 本デバイスが有害な干渉を引き起こさない場合があります、そして
2. 本デバイスは望ましくない操作を引き起こす干渉を含め、受信した何らかの干渉を受け入れる必要があります。

注記

この機器は、検査を行い、FCC規則第15章で定められたA分類のデジタル機器の規制に準拠することが確かめられています。これらの規制は、製品を商用環境で使用する場合の有害な混信に対し妥当な保護機能を提供することを目的としています。本装置は、無線周波数を生成・使用・発信するもので、指定の方法に従わずに設置・使用すると、無線通信に関し有害な混信を引き起こす場合があります。本装置を住宅地で使用する場合、有害な混信を引き起こすことがあります。そのような場合、混信を防止するため、ユーザー様のご負担による改修等の対策が必要になります。

⚠ 注意事項

コンプライアンス担当責任者による明確な承認のあらゆる変更または修正が本装置を操作するユーザーの権限を無効にする可能性があります。

制限

5.15-5.25GHz 帯域での使用は屋内使用のみに制限されています。

米国における本製品のIEEE 802.11bまたは802.11gでの使用は、チャンネル1〜13に制限されたファームウェアです。

放射線被爆ステートメント

本装置は、ISEDの被曝制限の制御されていない環境に対して規定に準拠しています。本装置は本デバイスのアンテナとすべての近くの人との間に20cmの最小距離を設けたり、管理する必要があります。本送信機は他のアンテナまたは送信機とつないで共存または操作されないようにする必要があります。

イノベーション、科学・経済開発省のカナダにおける声明

個のデバイスはイノベーション、科学、経済開発のカナダ規制RSS-210に準拠しています。操作は、次の2つの条件が適用されます。

1. 本デバイスが有害な干渉を引き起こさない場合があります、そして
2. 本デバイスは望ましくない操作を引き起こす干渉を含め、受信した何らかの干渉を受け入れる必要があります。

⚠ 注意事項

(i) 5150-5250MHz帯域での操作用デバイスは同一チャンネルの携帯電話衛星システムへの有害な干渉の可能性を軽減するために屋内使用のみとなります。

(ii) 5250-5350MHzおよび5470-5725MHzの帯域で、デバイス用に許可された最大アンテナ利得はe.i.r.p.制限に準拠するものとし、そして

(iii) 5725-5825MHzの帯域で、デバイス用に許可された最大アンテナ利得は必要に応じてポイントツーポイントとポイントツーポイント以外の操作に指定されるe.i.r.p.制限に準拠するものとなります。

(iv) ユーザーは、高出力レーダーが、5250-5350MHzおよび5650-5850MHz帯域のプライマリユーザーとして(つまり、優先ユーザー)割り当てられること、さらにこれらのレーダーがE-LANデバイスへの干渉および/または損傷を引き起こす可能性がある事も警告されるものとします。

放射線被爆ステートメント

本装置は、ISEDの被曝制限の制御されていない環境に対して規定に準拠しています。本装置は本デバイスのアンテナとすべての近くの人との間に20cmの最小距離を設けたり、管理する必要があります。本送信機は他のアンテナまたは送信機とつないで共存または操作されないようにする必要があります。

EU適合宣言

これにより、SMART Technologies ULC は、無線機器タイプのインタラクティブディスプレイ **IDS665-3、IDS675-3、IDS686-3、IDS665-1、IDS675-1、IDS686-1** および **OPS AM50、PCM8**、が指令 2014/53/EU に適合していると宣言していることを示します。

EU適合宣言の完全なテキストは次のインターネットアドレスでご利用可能です: smarttech.com/compliance

⚠ 警告

住宅地の環境でこの機器を動作させると電波干渉を引き起こす可能性があります。

EUの周波数帯域と最大送信電力は次のとおりです。

規制モデル:IDS665-3、IDS675-3、IDS686-3、IDS665-1、IDS675-1、IDS686-1

送信帯域(MHz)	最大送信電力dBuV/m @ 10m
13.56	-9

送信帯域(MHz)	最大送信電力dBm
2402-2483.5	20
5150-5350	22
5470-5725	22

制限

下: AT/BE/BG/CZ/DK/EE/FR/DE/IS/IE/IT/EL/ES/CY/LV/LI/LT/LU/HU/MTNL/NO/PL/PT/RO/SI/SK/TR/FI/SE/CH/UK/HR - 5150MHz-5350MHz室内限定使用です。

規制モデル: OPS AM50, PCM8

送信帯域(MHz)	最大送信電力dBm
2402-2483.5	20
5150-5350	22
5470-5725	22
5745-5875	13

制限

下: AT/BE/BG/CZ/DK/EE/FR/DE/IS/IE/IT/EL/ES/CY/LV/LI/LT/LU/HU/MTNL/NO/PL/PT/RO/SI/SK/TR/FI/SE/CH/UK/HR - 5150MHz-5350MHz室内限定使用です。

最大のパフォーマンスを発揮するために、個のデバイスへの接続機器はCEに準拠している必要があります。

日本VCCIクラスA声明 - 日本で販売するために認定されたモデルのみに適用されます。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。VCCI-A

日本国内は100V交流動作のみに制限されています。

本製品はVCCI(Voluntary Control Council for Interference) の規格に基づくクラスA製品です。この機器を家庭環境で使用する場合、電波障害が発生する可能性があり、その場合、ユーザは是正措置を講じる必要があります。

日本国内は100V交流動作のみに制限されています。

アラブ首長国連邦 - TRA登録詳細

パネル65"

規制モデルIDS665-3

TRA
登録番号: ER02349/21
販売店番号: DA0076339/11

規制モデルIDS665-1

TRA
登録番号: ER78098/20
販売店番号: DA0076339/11

パネル75"

規制モデルIDS675-3

TRA
登録番号: ER02350/21
販売店番号: DA0076339/11

規制モデルIDS675-1

TRA
登録番号: ER78099/20
販売店番号: DA0076339/11

パネル86"

規制モデルIDS686-3

TRA
登録番号: ER02351/21
販売店番号: DA0076339/11

規制モデルIDS686-1

TRA
登録番号: ER81697/20
販売店番号: DA0076339/11

SMART Technologies

smarttech.com/support

smarttech.com/contactsupport

smarttech.com/ja/kb/171415